

千葉市民活動支援センター

2017年度 事業報告書

2018年4月26日

指定管理者

まちづくり千葉・リベルタちば・まちづくり商会

共同事業体

目 次

1. 基本事項	2
(1) 管理運営に係る報告	2
①事業計画書の細目に沿った報告	
②情報公開事務の実施状況	
(2) 施設利用実績表	3
(3) 人員の配置及び緊急連絡体制	8
(4) 主な報告内容（日報より特筆事項）	9
(5) 取組目標に対する結果の報告	32
2. 施設使用許可業務	33
(1) 使用許可受付関係	
(2) 利用者要望・苦情への対応等	
(3) 利用者へのサービス向上、利用率向上の工夫	
3. 市民公益活動促進事業に関する報告	39
(1) 受託事業報告	39
(2) 自主事業報告	48
4. 施設維持管理業務の実施報告	49
(1) 保守管理業務	
(2) 清掃業務	
(3) 警備業務	
(4) 設備機器管理業務	
(5) 備品等保守管理業務	
(6) 修繕業務（修繕実施件数・金額等）、修繕報告	
5. 経営管理業務	51
(1) モニタリングの実施状況、分析結果	51
(2) 自己評価	54
(3) 市との連絡調整の実施状況	59
6. 収支決算	61
(1) 支出経費実績	
(2) 自主事業の収支決算書	

(1) 管理運営に係る報告

①事業計画書の細目に沿った報告

- ・「3. 市民公益活動促進事業に関する報告」において、詳細に記述する。

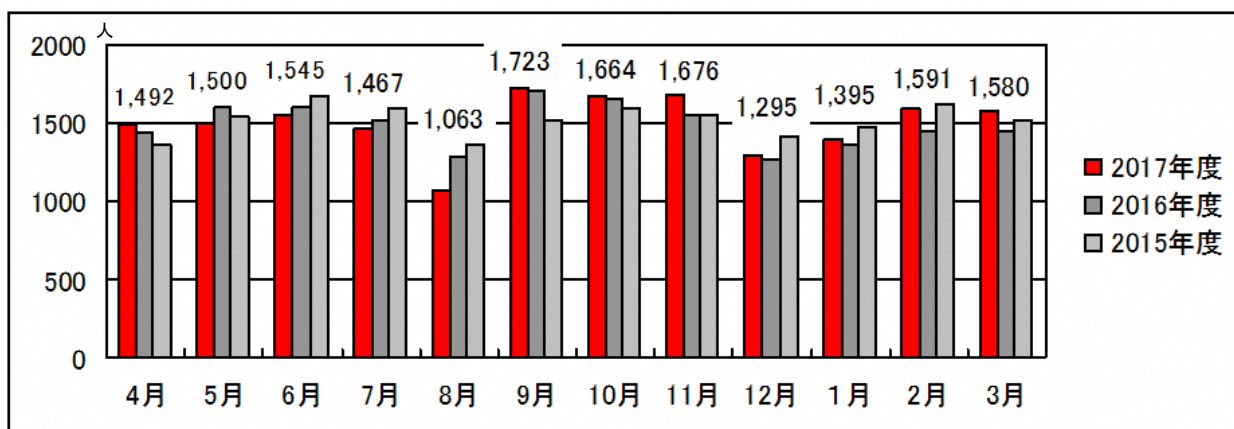
②情報公開事務の実施状況など

- ・文書の公開の申出があった際は、「情報公開規程」に準じ、情報公開事務を実施する。
- ・2017年度においては、公開申出（公開申出書の提出）は0件であった。

1. 基本事項

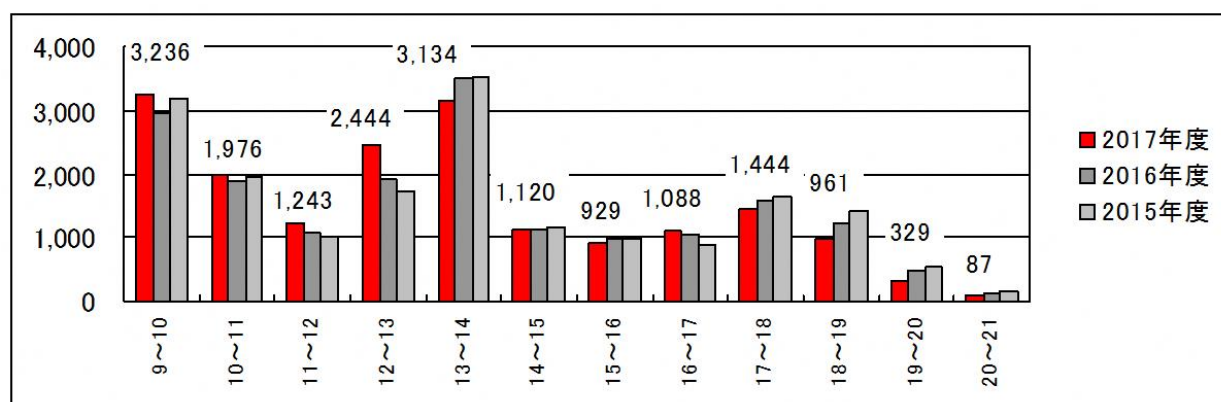
(2) 施設利用実績表 (※カッコ内は2016年度実績)

①月別入館者数 年間合計：17,991人(17,864人)

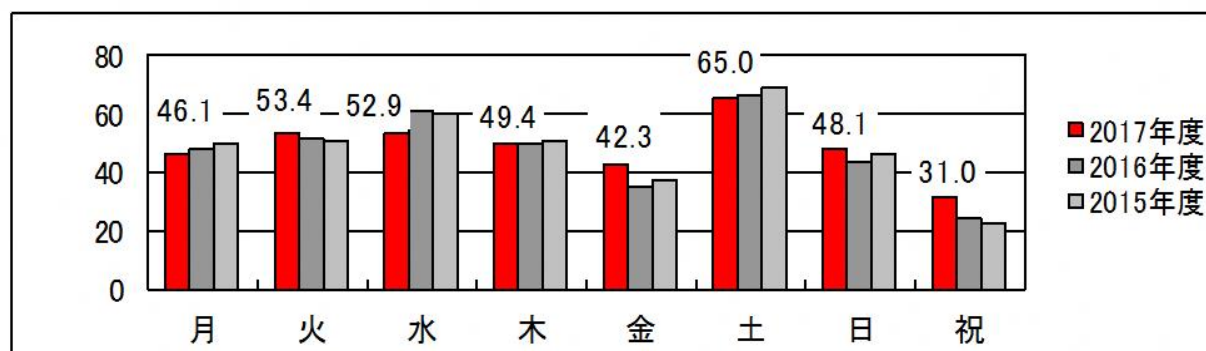


- ・年間合計の入館者数は、前年度を100人強上回りました。1ヶ月平均で見ると約10人増加で、“微増”であったと言えます。年間を通してみると、堅調な利用が続いています。
- ・月別では、11月や2月は大きく増加していますが、8月が前年度より大きく減少しました。前年並みではあるものの、12月・1月も利用はやや低調でしたが、夏季や年末年始の休暇期間であり、やむを得ないと考えられます。また、秋季に利用が多い傾向が顕著でした。

②時間別入館者数



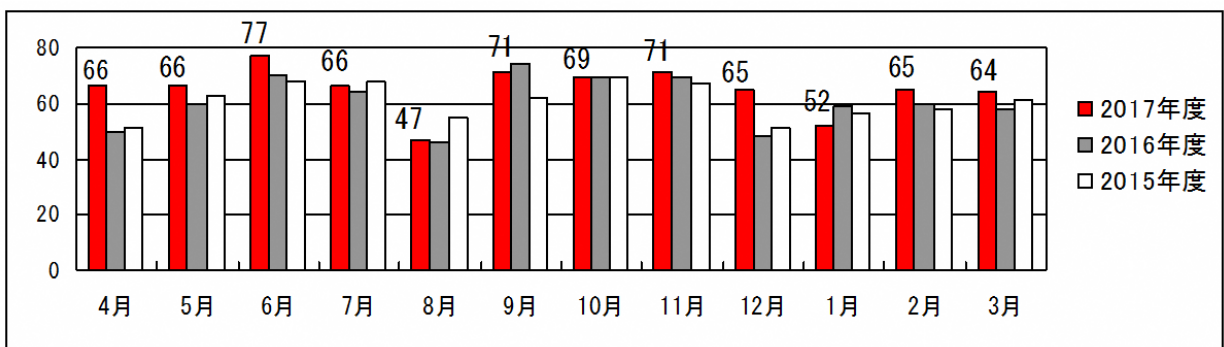
③曜日別入館者数(1日平均数)



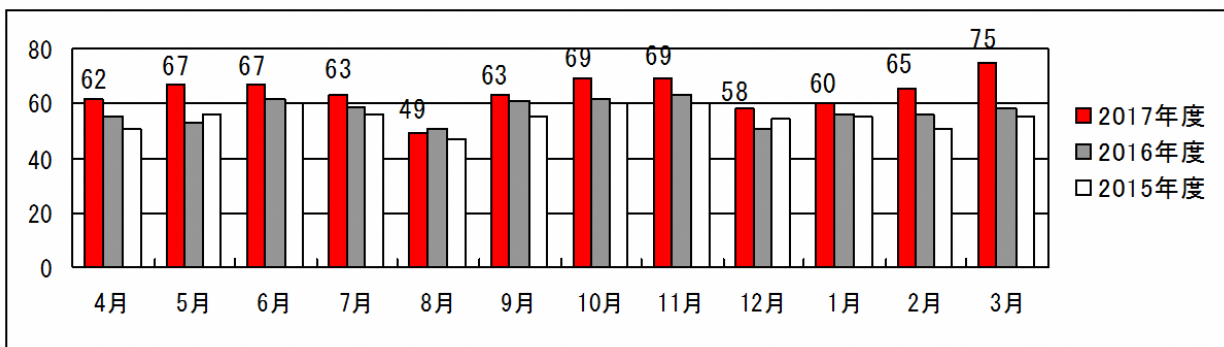
1. 基本事項

- ・時間別入館者は9時台が最多で、これに僅かな差で13時台が続いています。3番目の12時台は前年度より大きく伸びていますが、個人の来館者や、13時からの会議室等の利用で早めに来館者が増えていると推察されます。夜間の利用者はやや減少していますが、全体的な傾向は、昨年度までと比べて極端に大きな変化は見られません。
- ・曜日別では、昨年度、一昨年度と同様に土曜が最多となりました。4ヶ月前の抽選期間の申し込みも多く、会議室等の利用ニーズが高くなっています。平日の中では金曜日が最小というのも昨年度、一昨年度と同様ですが、他の曜日との差は小さくなっています。また日曜・祝日の利用が、昨年度までと比べて多少ですが増加傾向にあります。

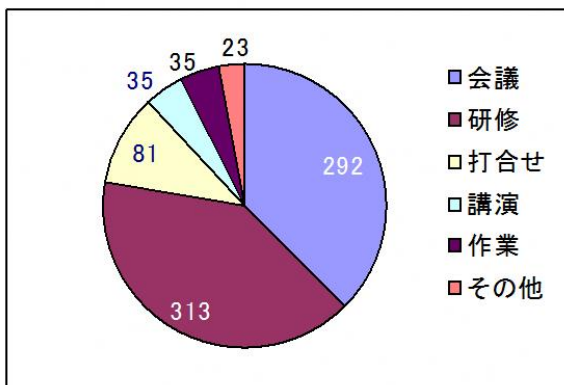
④月別会議室利用団体数 年間合計：779団体（727団体）



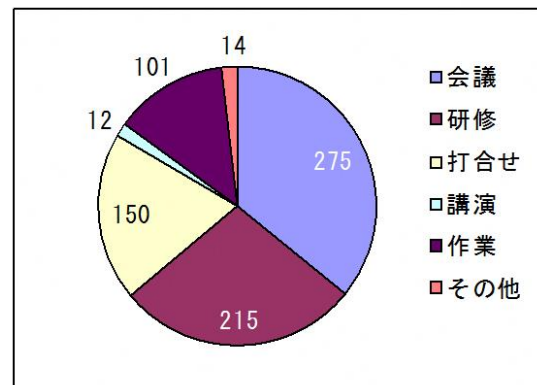
⑤月別談話室利用団体数 年間合計：767団体（687団体）



⑥会議室の利用内訳



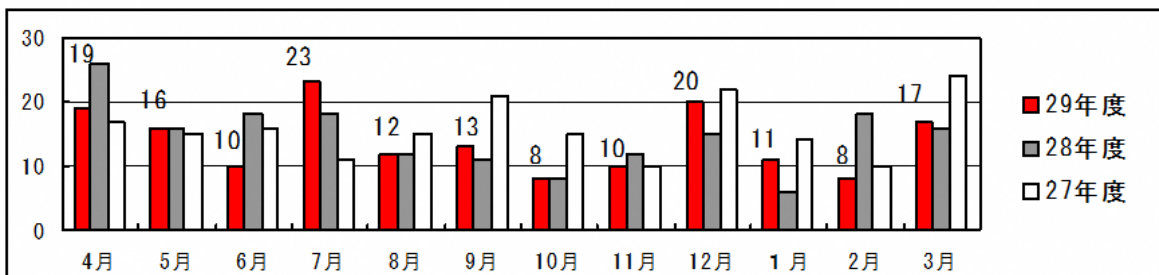
⑦談話室の利用内訳



1. 基本事項

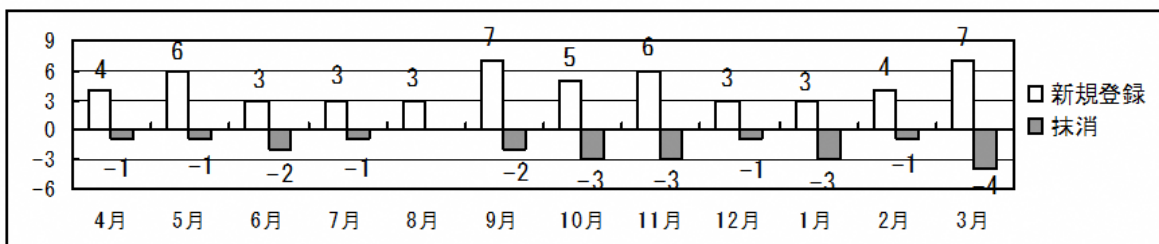
- ・会議室と談話室の利用団体数は、いずれも前年度を上回りました。特に、談話室については 80 団体増と、大きな伸びを見せています。結果、これまでは会議室の利用団体数の方が談話室のそれと比べて多かったのが、今年度は両者の差がほとんどなくなりました。
- ・入館者数が最少だった 8 月は、会議室等の利用団体数も最少となりましたが、他の月は、入館者数と会議室等の利用団体数の間には、必ずしも相関関係は見られません。少人数で会議室等を利用するケースも増えているとも言えそうです。
- ・利用目的は、会議室では「研修」が最多、次いで僅かの差で「会議」となり、この二つで全体の 4 分の 3 強を占めました。談話室は「会議」「研修」「打合せ」「作業」の順ですが、4 位の「作業」でも割合は約 13%あり、多目的に利用されていると言えます。
- ・値は小さいですが、談話室を「講座」目的で利用する団体も昨年度と比べて増えました。これは、年度の途中で談話室にスクリーンを設置したことが関係していると思われます。

⑧紙折機利用回数 年間合計：167回（176回）

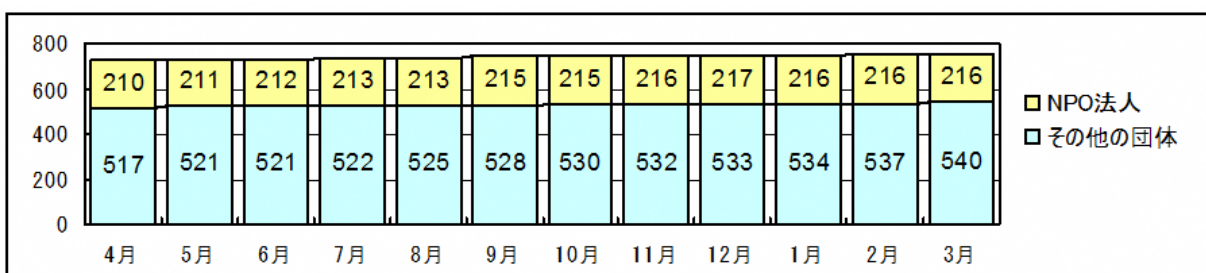


- ・紙折機の利用回数は、昨年度と比べると僅かに減少し、2日に1回程度利用があるという状況です。同一団体で複数回利用しているケースが多く見られます。

⑨登録団体の増減 前年度比：54増22減

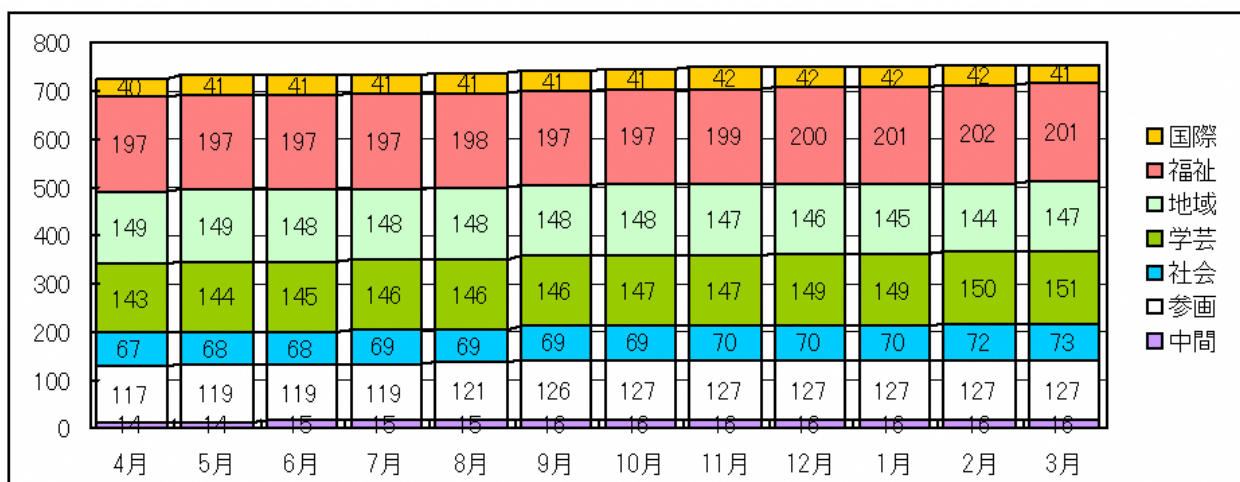


⑩登録団体の推移と区分 2017年度末現在：全756団体（全724団体）



1. 基本事項

⑪登録団体の推移と分野別内訳



●小分野別・NPO法人の有無別の登録団体数（2017年度末現在）

中分野	小分野		NPO法人	任意団体	小分野別 団体数計	中分野別 団体数計
国際	国際協力	11	11	30	41	41
福祉	保健・福祉	1	77	124	201	201
地域	まちづくり	3	16	46	62	147
	環境保全	7	20	55	75	
	災害救援	8	2	2	4	
	地域安全	9	3	3	6	
学芸	学術・文化・ 芸術・スポーツ	6	25	122	147	151
	科学技術	15	3	1	4	
社会	社会教育	2	9	29	38	73
	観光の振興	4	0	1	1	
	農山漁村 中山間地域振興	5	2	2	4	
	情報化社会	14	5	7	12	
	経済活動活性化	16	1	10	11	
	消費者保護	18	2	5	7	
参画	人権擁護・ 平和推進	10	2	23	25	127
	男女共同参画	12	3	14	17	
	子どもの 健全育成	13	25	53	78	
	職業能力開発・ 雇用機会拡充	17	4	3	7	
中間支援	中間支援	19	6	10	16	16
計			216	540	756	756

1. 基本事項

- ・前年度末から一年間の登録団体の純増数は32で、前年度の14と比べて、増加のペースが大きくなっています。また抹消団体は22で、前年度の16に比べてやや増加しました。
- ・純増数32のうち、NPO法人は6団体と少なかったことから、年度末時点での登録団体のうち、NPO法人が占める割合は前年度末より低くなりました。
- ・登録団体の純増数を19の小分野別で見ると、「学術・文化・芸術・スポーツ」分野が11団体、「子どもの健全育成」分野が7団体と、大きく増加しています。
- ・年度末時点における登録団体の内訳を7つの中分野別で見ると、最多は昨年度と変わらず福祉分野ですが、その割合は僅かですが低下しています。2番目は「学芸」分野で、昨年度まで第2位だった「地域」分野と順位が入れ替わりました。また7つの中分野の中で、「地域」分野だけが登録団体数が減少しています。他は、全体数が少ない「中間支援」分野も含め、増加しています。

⑫ロッカー利用団体数：84団体

- ・4月末時点ではロッカーに9つ空きがありましたが、年度途中で新規の利用申請があり、年度末時点で、84あるすべてのロッカーが利用されています。

(3) 人員の配置及び緊急連絡体制

《人員配置》

最低7名の職員を配置し、シフトによりセンターに勤務する。曜日別・時間帯別の人員配置数についてと、勤務時における責任者（以下、単に責任者と呼ぶ）の配置について、下表に示す。

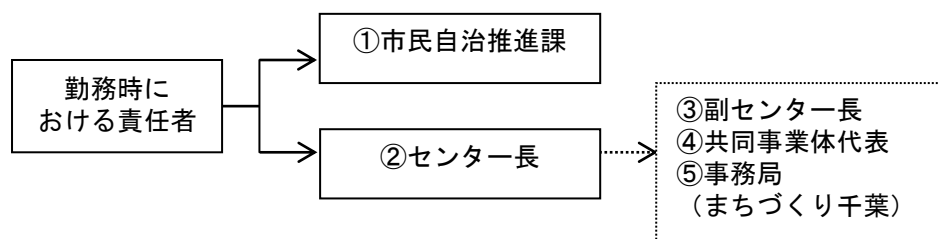
	9:00～18:00 (日中)	18:00～21:00 (夜間)
平日	2名 (うち1名はセンター長、副センター長、または 共同事業体代表が勤務し、責任者となる。)	1名
土曜	2名 (うち1名をシフト決定時に責任者と定める。)	1名
日曜・ 祝日	2名 (うち1名をシフト決定時に責任者と定める。)	

※日中の時間帯も、休憩時（1時間）は1名体制となることがある。

※実際の勤務シフトは、開館前の8:50より最低1名、及び閉館後の21:10(日曜祝日は18:10)まで最低1名が勤務する。

《緊急連絡体制》

緊急時の連絡体制は、以下のとおりとする。緊急時に責任者は、①と②の双方に必ず電話連絡を入れる。②にすぐに連絡がとれなかった場合は、③・④・⑤の順で、どこかに連絡がとれるまで連絡を試みる。また連絡を受けた②は、必要に応じて対応を①や③・④・⑤と協議するとともに、責任者などに対応についての指示を出す。



(4) 主な報告内容（日報より特筆事項）

《4月1日（土）》

■市政だより 配架

《4月5日（水）》

■かわさき市民活動センターから問い合わせ

誰でも使えるスペースでの電源使用について問い合わせあり。長時間利用者に悩んでいる様子。当センターでは、概ね自由に利用いただいているが、「公共の場なので長時間の利用はご遠慮ください」といった旨の貼り紙をしていた時期があると説明。

《4月7日（金）》

■市民自治推進課の職員来所

4名の職員が来所。お互いの顔合わせをし、市民自治推進課から体制についての説明。センターからは、事業の説明などをした。

《4月8日（土）》

■ホームページ掲載依頼

「千葉いのちの電話」より、「チャリティーコンサート」の記事を当ホームページへ掲載の依頼あり。対応。

《4月9日（日）》

■総会における挨拶の依頼

「ニッポン・アクティブライフ・クラブ（ナルク千葉ほおじろの会）」より、6月11日の団体の総会で、当センター長に挨拶をしてほしいとの依頼あり。

《4月11日（火）》

■市民自治推進課より問い合わせ

市民自治推進課より、昨年度のセンターの事業「千葉市を元気にするミニシンポジウム」における「海と自転車ロード」のグループについての問い合わせあり。現場で作成した模造紙の写真を提供した他、わかる範囲で質問に回答。

《4月13日（木）》

■ホームページ掲載依頼

「千葉市療育センターふれあいの家」より、「要約筆記講習会」と「聞こえにくくなった方の勉強会」の記事を、当ホームページへ掲載の依頼あり。対応。

1. 基本事項

《4月14日（金）》

■白井市議会議員の視察・相談対応

白井市の市議会議員2名が、施設の視察と相談に来所。白井市の市民活動支援センターが移転するのをきっかけに、コーディネート機能の強化、市民活動の活性化などをして、その方策の参考意見を聞きたい、といった内容が主。

《4月15日（土）》

■市政だより 配架

■千葉市緑政課より

千葉市都市局公園緑地部緑政課より、メールにてボランティア募集の周知の依頼あり。チラシを館内に掲示。

《4月17日（月）》

■防災点検実施

スプリンクラーと、非常放送の点検を実施。

《4月20日（木）》

■千葉市ことぶき大学の職員来所

担当者が来所。当センターの施設情報を更新したいのでデータを送付してほしいという依頼と、登録団体のリストの提供依頼（5/15頃まで）などの相談あり。

■千葉市緑政課より

4月15日に依頼のあった2件の情報（『緑と水辺の基金「ちょいサポ宣言」』と『「募金箱デコリ隊」大募集！！』）を、当ホームページに掲載した。

《4月21日（金）》

■千葉市オリンピック・パラリンピック推進課の職員来所

千葉市総合政策局総合政策部オリンピック・パラリンピック推進課の職員が来所。着任の挨拶。

《4月24日（月）》

■千葉県くらし安全推進課からのチラシについて

千葉県環境生活部くらし安全推進課より、4月18日に届いた「消費者フォーラム in 千葉」のチラシは、通信5月号発送の際に、登録団体に一部ずつ同封することを市民自治推進課に確認。

《4月25日（火）》

■大同生命厚生事業団より助成金情報周知の依頼

大同生命厚生事業団より、市民自治推進課経由で助成金情報（シニアボランティア活動助成）の周知の依頼あり。当ホームページに掲載。

1. 基本事項

《4月27日（木）》

■福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみんより問合せ

ボランティア募集情報の取扱い等についての問合せと、今後の情報交換（通信の送付）の申し入れ。

■「千葉県市民活動支援組織ネットワーク」幹事会への参加について

市民自治推進課より、千葉県が事務局を務める表記幹事会への参加の意向について問合せあり。参加する旨の意向を伝えた。

《4月30日（日）》

■ホームページ・メールマガジンへの掲載依頼

「千葉県網膜色素変性症協会（JRPSちば）」より、「第15回アイフェスタ in ちば」の情報を、当センターのホームページへ掲載の依頼あり。対応。メルマガには次号に掲載予定。

《5月1日（月）》

■市政だより 配架

■「市施設の爆破予告に係る対応について」の通知

市民自治推進課より標記の通知あり。職員に周知をした。

《5月4日（木・祝）》

■空調の不具合について

防災センターより、空調の不具合の連絡あり。原因を調査中とのこと。

《5月5日（金・祝）》

■館内の配置換え

開館前に、書棚の配置や談話室のレイアウト変更などの配置換えを実施。

《5月8日（月）》

■千葉市が実施している各種相談の案内

標記の案内の一覧の最新資料を収集。相談対応ツールとしてファイリングした。

■空調の不具合の報告

4日に発生した空調の不具合の報告書を、防災センターより受理。市民自治推進課にFAXで転送。

《5月15日（月）》

■市政だより 配架

■消防設備点検

自動火災報知設備などの消防設備点検を実施。特に異常は見られず。

1. 基本事項

《5月16日（火）》

■千葉市総務局市長公室国際交流課より問い合わせ

千葉市国際交流プラザに無線のインターネット接続環境を整えたいが、センターではどのようにやっているかとの問い合わせがあり、回答をした。

《5月17日（水）》

■ホームページ掲載依頼

千葉県から依頼のあった「元気高齢者の活躍サポート事業の実施団体の募集」の情報を掲載。

《5月18日（木）》

■市の備品の椅子の不良

市の備品の椅子の3つが、キャスターの部分が壊れていて不良。回収について、市民自治推進課に相談。

《5月23日（火）》

■温度センサーの点検

防災センター職員が、室内の温度センサーの点検に来所。

《5月24日（水）》

■ちば市民便利帳の最新版を設置

これまでであったものが古かったので、市民自治推進課に依頼して最新版を入手、設置した。

《5月27日（土）》

■ホームページ掲載依頼

「洲崎福祉財団」より依頼の、「障害児者に対する自立支援活動への助成募集」を掲載。

《5月31日（水）》

■千葉市環境局環境保全部環境保全課の職員来所

標記の課の職員2名が来所。「ちばし環境フェスティバル」のチラシの配架依頼を受けた。

《6月1日（木）》

■市政だより 配架

《6月2日（金）》

■熊本市からの問合せ

熊本市地域活動推進課から、会議室やロッカーなどの利用条件についての問合せがあり、対応した。

1. 基本事項

《6月6日（火）》

■市民自治推進課へ資料提供

市民自治推進課からの依頼で、センターに掲示している「ボランティア募集カード」の空のフォーマットと、実際にデータが入っているもの（サンプル）を、PDFデータで提供した。

《6月8日（木）》

■空調の不具合（改修工事）の件①

千葉市文化振興財団より、空調設備の改修工事が必要なことが判明し、6月下旬から7月にかけて、1～2日間、冷房を完全に止めて工事をしなければならないとの連絡あり。工事希望日として、団体の利用予約が入っていない（もしくは少ない）日をピックアップし、「7月10日～11日」がベストであることを伝えた。

■市民自治推進課より問合せ

市民自治推進課より、「寄付の促進」に関して何かやっていることはあるかとの問合せ。過去には通信へのコラム掲載などをしていたと回答。

■ホームページ掲載依頼

「環境カウンセラー千葉県協議会」より依頼のあった情報をホームページに掲載。

■「千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議」の幹事会に出席

千葉県が事務局を務める標記の会議に出席。

《6月9日（金）》

■千葉県県民生活・文化課からの情報提供依頼に対応

6月8日にメールで依頼のあった、団体情報提供依頼に対応した。

《6月11日（日）》

■ニッポン・アクティブライフ・クラブより総会での挨拶依頼

表記の依頼があり、センター長が総会に出席をし、挨拶をした。

《6月13日（火）》

■ホームページ掲載依頼

「日本オオカミ協会」より依頼のあった情報をホームページに掲載。

《6月15日（木）》

■市政だより 配架

《6月19日（月）》

■窓拭き完了

業者による室内の窓拭きを、午前中に実施。

■ワックスがけ

業者によるセンター内のワックスがけを、閉館後に実施。

1. 基本事項

■発信者不明のファクス

センターに対するものではないが、行政に対するクレームのような内容の、発信者不明のファクスを受理。市民自治推進課に報告した。

《6月20日（火）》

■空調の不具合（改修工事）の件②

工事は7月10日（月）一日のみに決定。また、この時期に空調が停止すると利用環境的に問題であるため、市民自治推進課と相談。工事日を臨時休館としたい旨の協議依頼書を市に提出した。

《6月21日（水）》

■空調の不具合（改修工事）の件③

臨時休館が決定した旨、市から文書で通知あり。これを受けてすぐ、館内への掲示やホームページへの案内の掲載などの告知を開始した。

《6月27日（火）》

■フィルター清掃

窓際のエアコンのフィルター（ファンコイル）の清掃を業者が実施。

■環境総務課からの情報提供依頼に対応

6月12日にメールで依頼のあった、団体情報提供の依頼に対応。まとめたデータを、メールで環境総務課に送付した。

《6月29日（木）》

■市役所前道路空間の利活用についての打合せ・現地見学

事業No. 17に位置付けているが、千葉市役所前の道路空間の利活用に関する取り組みの件で、市役所内での打合せと現地見学に出席。10月から11月頃に道路空間を実験的に利用するイベントを実施予定だが、当センターの関りも含めて、まだ不確定要素が多い。

《7月1日（土）》

■市政だより 配架

《7月4日（火）》

■千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議

千葉県主催の掲題の会議（第1回）に参加。

《7月5日（水）》

■（株）拓匠開発来所

千葉市生涯学習センター等の紹介で、（株）拓匠開発の社員2名が来所。会社で運営している屋外のコミュニティスペースを市民活動団体に活用してもらいたいとの相談。社会貢献活動に興味があるそうで、後日、改めて来所いただいて話を聞くことになった。

1. 基本事項

《7月6日（木）》

■センター内でのボランティア希望者が来所（1）

親の同伴で、センター内でのボランティア活動を希望する人が来所。図書コーナーの整理のお手伝いをしていただいた。継続的にボランティアをしたいとのことで、その後数回にわたって、通信の発送作業もお手伝いいただいた。

《7月11日（火）》

■空調設備関係改修工事完了

千葉市文化振興財団の職員が来所。7月10日の空調設備関係改修工事が無事完了した旨の報告。

■ホームページ掲載依頼

「未来を強くする子育てプロジェクト」事業（主催：住友生命保険）の事務局より依頼のあった、「第11回『未来を強くする子育てプロジェクト』子育て支援活動の表彰」の情報をホームページに掲載。

《7月13日（木）》

■千葉市産業振興財団来所

千葉市産業振興財団の職員が来所。「ベンチャー・カップCHIBA」のチラシの配架依頼。

■千葉県県民生活・文化課より広報依頼

千葉県環境生活部県民生活・文化課より、「ちばコラボ大賞」の告知依頼。ホームページへの掲載と、掲示板にて対応。

《7月14日（金）》

■君津市より専門家紹介の問合せ

君津市まちづくり推進課より電話。地元の市民活動団体からの相談で、定款やNPO法人の運営についてアドバイスしてくれる専門家を探しているが、紹介してくれるかとの問合せ。「専門家相談」の事業（相談料は無料）があることを案内。その枠を超える場合は、専門家と個別にやりとりしてもらうことになることを説明。

《7月15日（土）》

■市政だより 配架

■ホームページ掲載依頼

「千葉いのちの電話」より、公開講座の情報掲載依頼があり、ホームページに掲載。

《7月19日（水）》

■ホームページ掲載依頼

「千葉市療育センターふれあいの家」より、手話講習会の広報依頼あり。ホームページ掲載。

1. 基本事項

《7月21日（金）》

■センター内でのボランティア希望者が来所（2）

7月6日（木）の日報に記載したボランティア希望者が、再度、親の同伴で来所。図書
の整理など、センターにいつ来てもできるボランティアがあるか、という問合せ。そう
した対応は困難なことを伝え、サポーターへの登録やセンター外でのボランティアを進
めるも、それらの選択はしなかった。当面は、センターに問合せをしてもらい、通信の
発送など作業がある場合に来てもらうことに。

《7月31日（月）》

■市民自治推進課よりメルマガ掲載について問合せ

市民自治推進課より、次号のメルマガの発行時期などについて問合せあり。市の事業の
お知らせの掲載依頼をする可能性があるとのこと。発行は、毎月中旬頃と下旬頃である
ことと、掲載スペースの都合もあるので、依頼したい場合は早めに連絡がほしい旨を伝
えた。

《8月1日（火）》

■市政だより 配架

《8月5日（土）》

■ホームページ掲載依頼

「生命保険協会」より依頼のあった、「元気シニア応援団体に対する助成活動」の情報
をホームページに掲載した。

《8月6日（日）》

■ホームページ掲載依頼

「長寿社会文化協会」より依頼のあった、「コミュニティカフェ開設講座」の情報をホ
ームページに掲載した。

《8月10日（木）》

■市民自治推進課より依頼の情報をメルマガに掲載

市民自治推進課より8月1日に依頼のあった、「協働事業提案制度」についての案内を、
メールマガジンに掲載した。

■（株）拓匠開発が来所

（株）拓匠開発が、7月5日に続いて二度目の来所。「椿森コムナ」の運営など既に地
域貢献活動を行っているが、当センターと連携ができないかなど、ざっくばらんな意見
交換。結論ではないが、千葉市民活動フェスタへの出展や、「多様な主体との連携」の
事業として意見交換会の開催などが考えられる、といった話をし、また何かあったら連
絡をとり合うことになった。

1. 基本事項

《8月13日（日）》

■木更津市市民活動支援センター（指定管理者・三幸株式会社）来所
標記施設の市民活動アドバイザーが来所。施設の見学と質問に対応し、情報誌やチラシ等の資料の提供を受けた。まだオープンから期間が短く、利用者が少ないとのこと。

《8月15日（火）》

■市政だより 配架

《8月17日（木）》

■NPO法人コミュニティ・コーディネーターズ・タンクより依頼
標記団体より、千葉県の「元気高齢者の活躍サポート事業（補助金）」に採択され、千葉市を会場の一つに講座を実施するので、講座の中で千葉市民活動支援センターの紹介や、千葉市の高齢者団体の現状などについて話をしてほしいとの依頼の電話あり。受けることとした。

《8月21日（月）》

■千葉市生涯現役応援センター（受託者と所管課）来所
標記施設の職員（受託者であるパーソルキャリア株式会社）と、所管課の千葉市高齢福祉課が、8月29日に開設予定の「千葉市生涯現役応援センター」の説明等のために来所。当センターからも事業内容の説明や、資料の提供などを行った。今後、情報誌「ちばさぼ通信」の送付先に加えることとした。

■佐倉市市民公益活動センターより問合せ
標記施設より、インターネット関連の講座を考えているが、講師を紹介してもらえないかと、電話で問い合わせあり。専門家による個別相談の相談員と、以前、当センターの講座の講師を依頼したことのある方を紹介した。

《8月22日（火）》

■ホームページ掲載依頼
「千葉市療育センターふれあいの家」より依頼のあった、「視覚障害者への音訳ボランティア講習会」の情報をホームページに掲載した。

《8月24日（木）》

■中央区地域振興課より依頼の職員研修に参加
8月14日に市民自治推進課経由で依頼のあった職員研修（各区の地域活性化支援事業の担当職員を対象にしたもの）に参加。センターの事業紹介や、意見交換を行った。今後、全区の地域活性化支援事業の募集要項を送ってもらうことになった。

■ホームページ掲載依頼
「市民ネットワーク千葉県」より依頼のあった、助成金情報「元気ファンド」の情報をホームページに掲載した。

1. 基本事項

《8月26日（土）》

■市民自治推進課からのホームページ掲載依頼

8月8日に依頼のあった「チーム千葉ボランティアネットワークWEBサイト」のご案内と、8月18日に依頼のあった「平成29年度 特定非営利活動法人に関する実態調査」（内閣府が実施）に係る周知協力の依頼についての情報を、ホームページに掲載した。

《8月29日（火）》

■千葉市環境保全課からの依頼

8月24日に依頼のあった、センターに登録している環境分野の団体についてのデータ提供の依頼に対応した。（6月に環境総務課からの依頼で作成したのと同じデータで大丈夫だということがわかったので、まったく同じデータを送付した。）

《8月31日（木）》

■千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議に出席
標記会議の幹事会および全体会議に出席した。

《9月1日（金）》

■市政だより 配架

《9月4日（月）》

■千葉市を美しくする会事務局より依頼

表記の担当者（千葉市市民自治推進課）より、緑区ふるさとまつりにセンターが出展する際、千葉市を美しくする会の資料等（A5程度のサイズのもので、花の種がセットになっている）を配布してほしいとの依頼あり。10月下旬頃に、200部程度が届く予定。

《9月5日（火）》

■市原市市民活動支援課より問合せ

標記自治体より、センター主催の講座（広報関連）の講師料について問合せ。当センターから依頼した際の講師料は明確には伝えず、直接講師と交渉していただくよう、2名の連絡先を紹介した。

■ホームページ掲載依頼

「ちば市民活動・市民事業サポートクラブ」より依頼のあった、「成果を出す事業のつくり方講座」と「休眠預金活用と社会的インパクト評価の最新動向講座」の情報をホームページに掲載。

1. 基本事項

《9月8日（金）》

■空気環境測定実施

温湿度や二酸化炭素、ホコリの量などの測定を、ファースト・ファシリティーズ千葉が実施。問題ないとのこと。

《9月12日（火）》

■千葉県生涯大学校京葉学園より依頼

標記施設の授業にて、従来のボランティア紹介等に加え、自治会活動の課題や現状、事例紹介などの講義をしてもらえないかという相談あり。自治会活動関連の講義は難しいと回答。

■「ちば県民活動PR月間2017賛同行事」にエントリー

千葉県の標記行事に、千葉市民活動フェスタ2017でエントリー。クリアホルダー、ボールペンなどのグッズがもらえるので、クイズラリーの景品等に活用する。なお今後フェスタの広報物、掲示物等に「ちば県民活動PR月間2017賛同行事」と記載する。

《9月13日（水）》

■10月以降の市政だよりの配架について

千葉市広報広聴課より、10月以降、市政だよりは月1回（毎月1日）発行になり、全世帯にポスティングされることになるのに伴い、センターには、これまでのように複数部は郵送しないことになった（参照用に1部のみ送付される）との通知あり。

《9月14日（木）》

■生涯現役応援センター来所

標記施設が来所。顔合わせと、当施設の簡単な案内を行った。（9月25日には、先方の施設を訪問予定。）

■総合消防訓練参加

ツインビルの総合消防訓練に参加。

■ホームページ掲載

「麒麟福祉財団」から依頼のあった、「麒麟・地域のちから応援事業」（助成金情報）をホームページに掲載。

《9月15日（金）》

■市政だよりの配架

■新成人向けの案内資料

市民自治推進課より、成人式の案内と合わせて、センターの案内資料を送ることができるが、検討してみてもどうかとの連絡。対象は約3,000人、11月末から12月初めが締切、A4一枚くらいのもので十分だろうとのこと。対応したいと回答した。

1. 基本事項

《9月16日（土）》

■ホームページ掲載

「千葉いのちの電話」から依頼のあった、「第26回チャリティーコンサート」の情報をホームページに掲載。

《9月19日（火）》

■「ちばぼら」の管理に関して

市民自治推進課より、「ちばぼらの管理者IDをセンターで作成できるか？」との問合せ。できないと回答。（「生涯現役応援センター」も、ちばぼらの管理者に加わるかもしれないとのこと。）

■館内清掃・ワックスがけ実施

標記の件について、ファースト・ファシリティーズ千葉により実施。

《9月20日（水）》

■館内の空調フィルター清掃

標記の件について、三井不動産ビルマネジメントにより実施。

《9月25日（月）》

■婚活支援を行っている団体の照会

市民自治推進課より、登録団体の中で、婚活支援のような活動をしているところはあるか、という問合せ。本来の活動目的・活動内容として行っている団体はないと思うと回答。

■「生涯現役応援センター」を訪問

市民自治推進課とともに、稲毛区役所内に8/29に開設された標記施設を訪問。施設の案内や利用状況の説明を受けるなどした。現在は就労に関する相談が大半で、70代の人が多いとのこと。先方は多様な情報を求めているので、既に通信の送付先に加えているが、情報提供や連携・協力を深めていくことにした。

《9月28日（木）》

■市施設の爆破予告に係る対応について

市民自治推進課より、標記の連絡あり。9月30日午前4時23分までが警戒時間のため、30日の開館時まで、施設の点検、施設利用者の安全確保等にあたることにした。

《9月30日（土）》

■市施設の爆破予告に係る対応について（続報）

連絡があってから、本日の開館時まで、特に異常は見られなかった。

1. 基本事項

《10月3日（火）》

■千葉県県民生活・文化課より相談

ソーシャルビジネスをテーマにした交流会で、事例紹介をしていただける団体がないかという相談。対応した。

《10月7日（土）》

■自動ドアの点検実施

入口の自動ドア（手動で開閉している）の点検を業者が実施。問題なし。

《10月10日（火）》

■神戸市市民協働推進課より問合せ

標記の担当係長より、電話で千葉市民活動フェスタについての問合せがあり。

（初め市民自治推進課に問合せをした後、センターに回ってきたもの。）

■爆破予告等に係る対応

市民自治推進課から、市に爆破予告の類のメールが届いたので、館内に不審物がないか、不審な人がいないかのチェックをするようにとの指示を受け、チェックを実施。（10/11の開館時まで、計3回実施。）問題なし。

《10月12日（木）》

■生涯現役応援センターから依頼

標記施設より、11/16の午後に開催するセミナーで、センターの紹介やディスカッションのパネラーとして登壇もらえないかとの依頼あり。請ける方向で回答。

《10月16日（月）》

■消防設備点検と窓清掃実施

業者による消防設備点検と、室内の窓ガラスの清掃を実施。消防設備に問題なし。

《10月18日（水）》

■香川県丸亀市の市議会議員3名による視察

標記の方が視察に来所。市民自治推進課と共に対応。

《10月20日（金）》

■千葉県市民活動支援組織ネットワーク第2回作業部会

県が主催の標記の集まりに出席。

■イオンリテール（株）来所

新規開店する「イオンスタイル検見川浜店」に設けられるイベントスペースの活用についての相談に来所。登録団体への仲介や、センター主催の事業での利用の可能性もありそう。引き続き、打合せの場をもつ。

1. 基本事項

《10月25日（水）》

■課税管理課より問合せ

「稲毛市税出張所に、千葉市民活動支援センターが発行した、税金の完納証明書を持ってきた方がいるが、そのようなものを発行しているか？」との問合せ。していないと回答。

■モニタリング

市民自治推進課によるモニタリング実施。

《10月26日（木）》

■ブレーカーがダウン

10/16 に、観光協会で湯沸かしポットと電子レンジを同時使用したため、ブレーカーが落ちて、施設内のパソコンや電話機の電源が切れた。この件についてファースト・ファシリティーズや観光協会と直接話をし、当センターと共用していた電源の系統を使わないように、使用するコンセントを変えてもらうことで解決させた。

《10月27日（金）》

■千葉市動物公園より問合せ

「仮定の話だが、動物公園内で物販をしたいという団体はあるか」といった問合せ。場所代などによるが、福祉作業所をやっている団体など、可能性のある団体はありと回答。もし話が具体的になるようなら、また連絡をもらうことにした。

《10月31日（火）》

■ホームページ掲載依頼

「千葉いのちの電話」より依頼のあった「講演会 その悩みひとりで抱えていませんか？」の情報をホームページに掲載。

《11月1日（水）》

■ホームページ掲載依頼

「千葉市療育センター ふれあいの家」より掲載依頼のあった、「手話中級講習会」の記事をホームページに掲載。

《11月7日（火）》

■（株）サニーサイドアップより連絡

今年度、「多様な主体との連携」の位置づけで協力をしたイベント「RockCorps」が来年度も開催されることが決まったので、追って、協力・連携について相談をさせていただきたいとのこと。

1. 基本事項

《11月8日（水）》

■公共施設にリーフレットを配架

千葉市生涯学習センターより依頼があり、当施設のリーフレット（約100部）を届け、配架をしていただいた。

《11月12日（日）》

■問題のある内容のチラシ

ある登録団体から掲示依頼のあった講座のチラシに、特定の政党名を指して「見当外れ」といった記述があったので、配架は不可とした。

《11月13日（月）》

■SMBC コンシューマーファイナンス（株）千葉お客様サービスプラザを訪問

千葉市民活動フェスタでのステージ企画「企業の社会貢献紹介」で配布する資料をいただきに訪問。その際、プラザ長と、今後、通信の送付先に加えることや、来年度のフェスタ等での連携についてざくばらん話をした。（子ども向けの、お金に関するセミナーを無料で実施できるとのこと。）

《11月14日（火）》

■若葉区地域振興課より相談

来年度の地域活性化支援事業（補助金）の「区テーマ」についての相談。オリンピック・パラリンピックの開催も視野に入れた「スポーツを通じた多文化共生の取組み」といったテーマが候補の一つだが、応募できそうな団体はあるか、といった内容。所在地などの条件（若葉区内に所在していないとだめかなど）によるが、応募できそうな団体がないことはない、と回答。

《11月15日（水）》

■（株）拓匠開発が来所

千葉市民活動フェスタでのステージ企画「企業の社会貢献紹介」の打合せを実施。ステージで社会貢献活動の紹介をしていただくことになった。

《11月16日（木）》

■千葉市生涯現役応援センターのセミナーに登壇

緑区役所で開催された標記セミナーに登壇。当センターの施設紹介・事業紹介などを行い、施設案内リーフレットや各種事業のチラシなども配布した。また、参加者のグループディスカッションにも参加し、質疑に対応した。

1. 基本事項

《11月18日（土）》

■障害者用駐車場についての問い合わせ

当センターの入居する千葉中央ツインビルの駐車場、および「きぼーる（フェスタの会場）」の障害者用駐車場について、障害者手帳を持っていれば無料になるかとの問い合わせ。ツインビルについては防災センターに問い合わせたところ、障害者用の駐車スペースはあるが、無料にはならないとのこと。きぼーるについては、直接先方の防災センターに問い合わせさせていただいた。

《11月20日（月）》

■千葉市生涯学習振興課と打ち合わせ

来年度以降の、公民館主催の講座への講師紹介（リスト作成）などへの協力・連携について、市民自治推進課も交えて打ち合わせ。具体的な動きがあるのは、年明けくらいからになる見込み。

■「チーム千葉ボランティアネットワーク」説明会に参加

標記の集まりに参加。サイトへの情報の入力方法についての説明があった他、多少の意見交換・議論を行った。

■SMBC コンシューマーファイナンス（株）より相談

イオンリテール（株）とつないでいただくことは可能か？といった相談。紹介できる先方の担当者は今多忙であり、また内容的に、当センターが仲介に入る意義があるかどうかなど検討の余地があるため、保留とした。

《11月21日（火）》

■消防設備点検実施

業者による消防設備点検実施を実施。問題なし。

《11月23日（木）》

■ホームページ掲載依頼

「洲崎福祉財団」より依頼のあった「平成 29 年度下期 障害児者に対する自立支援活動への助成募集」の情報をホームページに掲載。

《11月25日（土）》

■ホームページおよびメルマガ掲載

市民自治推進課より広報依頼のあった、12/3 に子ども交流館で行われる「NEC 盲導犬キャラバン特別イベント（千葉市協働事業提案制度実施事業）」の情報を、ホームページおよびメルマガに掲載。

1. 基本事項

《11月27日（月）》

■（株）サニーサイドアップ来所

3名が来所。今年度の「RockCorps」の報告と、来年度に向けての予告的な協力依頼。（千葉市や当センターを、明確に「協力」と位置づけるなどしたいとのこと。）当方からは、ボランティア受入団体募集にあたって説明会を開催してはどうか、少人数でも受け入れを認められるとよい（分野の幅が広がる）、セレブレーション当日に団体のブース出展を実施してはどうか、などの提案をした。具体的な動きは、早くても年明けくらいからになりそう。

■「成人を祝う会」での配布物（当センターのPR資料）について

市民自治推進課と協議。配布物のボリュームはA4一枚（表裏）とすること、ひとまず11/29を目途に原稿を市民自治推進課に送ること、6000部を12/8までに準備する必要があること（どちらが印刷をするかは継続検討）を確認した。

《11月28日（火）》

■千葉市地域包括ケア推進課より問合せ

9月に開催した「ファシリテーター養成講座」を、今後開催する予定はないか、との問合せ。生活支援コーディネーターが参加したいとのこと。年度内の開催予定はないので、千葉市男女共同参画センターの「はじめてのファシリテーション・グラフィック」（12/16開催）を紹介した。

■ホームページ掲載依頼

「千葉市療育センター ふれあいの家」より依頼のあった、「平成29年度 点字講習会」の情報をホームページに掲載。

《11月30日（木）》

■千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議

表記の第2回全体会に参加。

《12月1日（金）》

■非常誘導灯の蛍光灯交換

入口付近（室内）の非常誘導灯の蛍光灯が切れたので、防災センターに連絡。すぐ交換に来ていただいた。

（追記：後日わかったことだが、交換の費用は入居者負担になるとのこと。）

《12月5日（火）》

■周知依頼の件

市民自治推進課より周知依頼のあった「千葉市NPO法人情報一覧および千葉市NPO法人活動紹介シート」の情報を、本日配信のメールマガジンに掲載。

1. 基本事項

《12月6日（水）》

■ホームページ掲載依頼の件

「千葉市中央区地域振興課 地域づくり支援室」より依頼のあった「平成30年度中央区地域活性化支援事業～みんなで創る中央区づくり～」の助成情報を、ホームページに掲載。

《12月8日（金）》

■「千葉市成人を祝う会」での配布物（センターの紹介チラシ）

標記の件について、市民自治推進課とやりとりをして作成を進め、本日校了となった。この後、市民自治推進課で6,000部を印刷し、1月8日の「千葉市成人を祝う会」で参加者全員に配布される予定。（事業No.24の「施設のPR」に位置づける。）

《12月13日（水）》

■コンセント・分電盤点検について

三井不動産ビルマネジメントより、「コンセント・分電盤点検について」の書類が届いた。来年2月28日までに報告が必要なものがあるので、対応する。

《12月14日（木）》

■警視庁より問合せ（来所）

警視庁の職員がセンターに来所。窃盗犯を逮捕したが、「支援センターの更衣室（ロッカー）から財布を盗んだ」といった供述（内容はあいまい）をしているとのことで、質問等を受けた。当センターには、更衣室はないことなどを説明した。

（追記：その後、警視庁より連絡等は何もない。）

《12月18日（月）》

■政策企画課より依頼

市民自治推進課と共に来所。政策企画課主催で、3月21日（水・祝）の午後に開催される「千葉市まちづくり未来研究所報告会（シンポジウム）」への協力依頼を受けた。広報面での協力依頼と、できればグループごとの意見交換のファシリテーターを出してもらえないかとのことだったが、ファシリテーターを出すことは人件費的にも難しいので、広報面での協力を主に行うこととなった。「できるだけ多くの市民に提言を聞いてほしい。」「提言の実現に市民団体の力を借りたい。」といった趣旨は理解できるので、今後、何かしらの連携を模索したいとの考えも伝えた。

■ワックスがけ等を実施

閉館後に、業者による館内のワックスがけおよび清掃を実施。

《12月20日（水）》

■ホームページ掲載依頼の件

「NPO法人子供・若者支援センター」より依頼のあった「傾聴技法講座（千葉会場）」の情報を、ホームページに掲載。

1. 基本事項

《12月21日（木）》

■団体登録の証明書について

「Accessibility Billiards Culb」より、団体登録の証明書がほしいという依頼あり。「日本ビリヤード協会」に支援の依頼をしたところ、理事会で諮るにあたって、公的な施設に登録された団体であることの証明が必要だと言われたとのこと。市民自治推進課に連絡をし、センターで証明書を出すことは構わない（任意の書式で可）と確認した。

《12月26日（火）》

■千葉市国際交流協会より談話室の利用の問合せ

標記の件について、以前、登録団体の利用に大きな支障がなければ貸し出してもよいということを確認している。今回、2018年1月13日（土）に談話室を2時間利用したいという問合せがあったが、センター長判断で利用を許可した。

《1月6日（土）》

■ホームページ掲載依頼の件

「美浜区地域振興課」より周知依頼のあった「平成30年度美浜区地域活性化支援事業」の助成情報を、当ホームページに掲載。

《1月10日（水）》

■ホームページ掲載依頼の件

「花見川区地域振興課」より周知依頼のあった「平成30年度花見川区地域活性化支援事業」の助成情報を、当ホームページに掲載。

《1月17日（水）》

■団体登録の証明書について

昨年12月に「Accessibility Billiards Culb」より依頼のあった団体登録の証明書作成について、指定管理者で書式を定めて証明書を作成し、団体にPDFファイルで送信した。

《1月18日（木）》

■廃棄物対策課からの依頼

1月17日に、ゴミ処理についての講座（講師）を引き受けてくれそうな団体を紹介してほしいと依頼があった件について、5つの登録団体の公開情報（連絡先）をリストにして提供した。

《1月24日（水）》

■講座情報周知依頼

「国土防災技術株式会社」より、内閣府主催の講座「防災とボランティアのつどい」の情報を周知してほしいと依頼の電話あり。メール添付で送られてきた資料を、施設内に掲示した。

1. 基本事項

《1月25日（木）》

■千葉市国際交流協会への会議室貸し出しについて

市民自治推進課より連絡あり。今後、千葉市国際交流協会へ会議室等を貸し出すにあたって、団体登録をしてもらうかどうかを検討しているとのこと。

《1月30日（火）》

■広報依頼

千葉県より市民自治推進課経由で周知依頼のあった「協働まちづくり交流会 in 鎌ヶ谷」の情報を、当ホームページに掲載。

■市民活動支援組織ネットワークに参加

千葉県主催の「市民活動支援組織ネットワーク第3回作業部会」に参加。

《2月1日（木）》

■トイレなどの配管調査

文化振興財団来所。3/19（月）に、9階のトイレと給湯室の配管調査を行うので、この間（30分程度）これらの設備は使用できなくなるとの報告。調査実施時間の希望を訊かれたので、予約状況を鑑みて、9時から実施してもらうよう依頼。

■個人情報流出事案（メールの誤送信）の発生

「まちなかボランティア養成講座（講義）」の会場が変更になったことを、受講者にメールの一斉送信で告知するにあたり、本来、メールアドレスをBCC欄に入力すべきところを、宛先（TO）欄に入力して送信したため、個人情報を流出（漏えい）させてしまうという事案が発生。

《2月3日（土）》

■自動ドア定期点検

入口の自動ドア点検作業が業者により実施された。問題なし。

《2月6日（火）》

■ホームページ掲載依頼の件

「千葉市生涯学習センター」より周知依頼のあった「グループワーク・トレーニングで会議法を身に付けよう！」の講座情報を、当ホームページに掲載。

《2月7日（水）》

■次年度の「NPO法人を目指す方のための説明会」について

市民自治推進課より、標記の会場として使うため、6/14（木）18～21時、当センター会議室の予約を入れた。なお、他の日程（9月以降）も追って予約が入る予定。

■生涯学習センターより依頼

4/14に開催される、生涯学習センター主催講座「春からはじめるボランティア！身近な5施設活用術」にて、施設の機能や事業の紹介、参加者への相談対応などの協力依頼あり。（事業No.18「ボランティア募集情報提供施設との連携づくり」に位置づける予定。）

1. 基本事項

《2月9日（金）》

■指定管理者研修会

標記の研修会に参加。

《2月16日（金）》

■政策企画課より広報協力依頼

標記の課より、3/21に開催される「千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）2期 報告会」のチラシを当施設内に配架する他、主催の講座等で配架するなど、広報協力を行うことになった。

《2月19日（月）》

■館内の窓の清掃

館内の窓（内側）の清掃が業者により実施された。

《2月21日（水）》

■千葉県立図書館より依頼

標記施設より、「ちばさぼ通信」を今後継続的に寄贈してほしいとの依頼あり。次号より送付先に追加する。

■こども家庭支援課からの依頼対応

標記の課より、市民自治推進課経由で依頼のあった、子ども食堂及び学習支援事業の実施状況に関する情報提供依頼の件について、対応を完了。

《2月23日（金）》

■視察対応

愛知県長久手市の職員2名が視察に来所。市民団体の活動を活性化させたいが、行政主導になりすぎないようにするにはどうしたらよいか。また、コーディネーターの人材を発掘・育成するにあたってのヒントがほしいといった内容。

《2月28日（水）》

■ホームページ掲載依頼の件

政策企画課より依頼のあった「千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）2期 報告会」の情報を、当ホームページに掲載。

《3月3日（土）》

■広報依頼の件

「NPO法人子供・若者支援センター」より依頼のあった、傾聴技法講座の情報を、当ホームページに掲載。

1. 基本事項

《3月7日（水）》

■爆破予告について

市民自治推進課より、「公共施設の爆破予告に係わる対応について」のメール、及び電話連絡あり。館内の点検を行ったが、問題はなし。

《3月8日（木）》

■総合消防訓練に参加

ツインビル全館の消防訓練に参加。

■若葉区地域振興課からの講師依頼について

標記の部署より 2/26 に連絡のあった、地域活性化支援事業の実施団体を対象にした講座（8月頃に実施）の講師依頼について、「謝金を出せるがどこ宛てに支払えばよいか」との問合せがあったのに対し、センター宛てでなく、法人や個人宛てとしてよいということで市民自治推進課に確認がとれたので、依頼者にその旨を回答した。

《3月12日（月）》

■「消費者教育特別展示」について

市民自治推進課より、5月12日から18日まで千葉市生涯学習センターで開催される「消費者教育特別展示」での出展について伺いあり。協議をし、既存のセンターのリーフレット等の設置することを決定。開催期間中、スタッフが現地に張りつく必要はないことも確認した。

《3月14日（水）》

■神戸市より視察

神戸市市民参画推進局の職員2名が視察に来所。事前に確認したとおり、基本的には市民自治推進課が対応したが、タイミングがあったのでセンターからの資料をお渡しし、簡単な施設案内と、事業の説明を行った。

《3月15日（木）》

■公民館との連携について

教育委員会生涯学習部生涯学習振興課と、市民自治推進課が来所。公民館主催の講座の企画にあたって、講師の紹介（そのための登録団体への情報提供依頼）など、「公民館との連携」に関して協議。あくまでも予定だが、4月中から5月初めに登録団体への依頼の送付などをする。またセンターとしても、実施できる講座の情報提供をしてほしいとのこと。

《3月18日（日）》

■市民自治推進課課長来所

「地域コーディネーター養成講座」の見学に、市民自治推進課課長が来所。講師（NPO法人CRファクトリー）を紹介した。

1. 基本事項

《3月23日（金）》

■空調のフィルター交換

窓際の空調のフィルター交換を、ファースト・ファシリティーズ株式会社が実施。

《3月27日（火）》

■モニタリング実施

市民自治推進課による、今年度2回目のモニタリング実施。

《3月28日（水）》

■停電発生

11時頃から約1時間、全館停電が発生。（後に、東京電力の変電所のトラブルが原因と判明。）復旧後、不具合は起こっていないが、発生直後はすべてのエレベーターが停止し、階段を利用するようアナウンスが流れたものの、階段室の照明も消えていて真っ暗で、安全に移動することは困難な状況になることがわかった。（発生から30分後くらいに階段室の照明が点灯、荷物用エレベーターも動き始めた。）

(5) 取り組み目標に対する結果の報告

成果指標	設定した目標	実績値
会議室利用件数（年間）	740	779
談話室利用件数（年間）	670	767
登録団体数（年度末時点での値）	720	756
施設利用者数（年間）	18,400	17,991
ボランティア募集情報掲出数（年間）	360	710
“まちなかボランティア” 養成人数（年間）	30	16
専門家による個別相談件数（年間）	80	56

- 事業計画書に定めた成果指標と設定した目標、およびそれに対する実績値を記載する。

「会議室」および「談話室」の利用件数は、いずれも目標値を大きく上回った。特に「談話室」は、目標値を約15%近く上回り、前年度比でも大きな伸びを見せた。

「登録団体数」についても、目標値を上回った。数で見ると36団体上回っており、月あたり3団体ずつ、目標を上回るペースで増加していることになる。

施設利用者数（入館者数）は目標値に届かず、達成率は97.8%であったが、数自体は前年度を上回った。なお、会議室や談話室の利用団体数は大きく伸びているので、会議室や談話室の一回の利用における利用人数が少なくなったものと考えられる。

「ボランティア募集情報掲出数」は、これまでどおり月単位で掲出されているものを「1」と数えているが、目標値を大きく上回った。年間を通じて募集をしている団体が多いことや、一度募集を掲出した団体が継続して募集をし続けている例が多いことが影響していると思われる。

「“まちなかボランティア” 養成人数」であるが、所定のプログラム（1回の講義と2回の実習）を修了した人をここでの養成人数としているが、目標の約半数にとどまった。ただし、まだ2回の実習は修了していないが、講義を受講している人は既に100人以上おり、次年度は養成人数が大きく伸びると予想される。

「専門家による個別相談」の件数は、目標の約7割にとどまった。分野によって開催曜日・時間が固定されているので、相談したいというニーズがあっても都合がつかないケースがあったため、年度の後半からは、相談員の了解がとれれば、相談日時の変更を行うことも試みている。

(1) 使用許可受付関係

■使用許可受付関係

- ・使用許可の件数は1.基本事項の「(2)施設利用実績表」を参照。
- ・使用不許可処分の件数は 0件。

(2) 利用者要望・苦情への対応等

- ・「ご意見箱」を常時設置し、利用者からの要望や苦情の収集を行った。投稿があった場合は対応を検討し、必要に応じて対応内容・方針について、館内に掲示をすることとしている。

(3) 利用者へのサービス向上、利用率向上の工夫

●4月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・声かけの実施

施設内には入らず、入口付近のボランティア募集情報を眺めている人に対しても、積極的に声かけを行った。そのうち何人かは、より具体的なニーズを引き出すことにつながった。

- ・インターネット環境の整備と機器の貸出

無線LANによるインターネット接続環境を無料で提供している。プロジェクターや電源コードの貸出も無料で行っている。パソコンの貸出については、昨年度までの“有料貸出”を廃止。出力のための短時間利用には無料で貸し出している。

■利用率向上の工夫

- ・大学生等の若年層の利用促進

複数の大学からのボランティア受入依頼や、授業での説明の依頼に、今後対応予定。大学生の施設利用の促進につなげたり、団体の立ち上げ等の支援も視野に入れる。

- ・登録団体リストやボランティア募集情報資料の充実

千葉県ことぶき大学校からの、当センターの登録団体情報リストの提供依頼に、来月以降対応する予定である。(ただし、加工などの二次利用は控えるように留意する。)リストを見た人がセンターに来所したりすることにつながるよう、様式に工夫をしたり、コメントを書き添えるなどの工夫をする予定である。

●5月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・事業計画書に記載した「声かけの実施」を、引き続き積極的に行った。
- ・同じく事業計画書に記載した「登録団体の事業の支援と、連携した事業の実施」については、登録団体が企画した講座等の広報に関する相談が複数あり、チラシの記載内容に関する助言や、当センターの情報誌への掲載など、提供しているサービスの案内をするなどした。

2. 施設使用許可業務

- ・施設内の書棚の配置や、談話室および事務スペースのレイアウト変更、書類や不用品の整理等を実施した。デスクワークをしているスタッフからも来館者が見えるようになり、声かけなどの対応が迅速に行えるようになった。また、談話室は室内空間が広く使えるようにした。
- ・6月から印刷機のインク代金を新たに徴収するにあたり、館内への掲示やホームページ、メールマガジン等での事前告知を行った。

■利用率向上の工夫

- ・事業計画書に記載した「大学生等の若年層の利用促進」に向け、依頼のあった千葉大学の授業「地域NPO活動体験」での講話の中でセンターの紹介をするとともに、学生の活動体験を当センターで受け入れることとした。（受け入れの主体は、まちづくり千葉。）
- ・同じく事業計画書に記載した「インターネット媒体の活用」の一環として、開設している Facebook ページへの投稿を積極的に行った。

●6月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・事業計画書に記載した「次につながる視点からの情報提供と対応」に関連して、ボランティア活動してみたいと相談に訪れた方に対し、そのときは希望条件に合った募集はなかったが、市民活動フェスタやボランティアマッチングプログラムを開催予定なのでその案内をするなどした。
- ・コピー機の操作方法や、セルフカフェコーナーの利用方法などについての案内掲示を、わかりやすくシンプルにする工夫を進めた。

■利用率向上の工夫

- ・NPOの運営に関する相談がしたいと電話で問合せをいただいた方に対し、「専門家による個別相談」を案内したが、設定している開催時間（18時または19時から）は都合がつかないとのことだったので、相談員と調整して日中の時間帯に対応することとし、設定とは別の日時で予約を受け付けた。今後もこうした対応を続けて、利用者の増加（およびサービス向上）を図っていく。
- ・事業計画書に記載した「チラシ掲出や資料配架方法の工夫」に関して、発行から数年以上経過しているような古い資料・報告書等は整理を進め、来館者の目につきやすい場所には、新しい情報を配架するようにした。このように新しい情報が得られやすい環境を整えて、繰り返しの来所を促していく。

●7月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・施設の入口正面の掲示スペースに、東京オリンピック・パラリンピック関連のボランティア情報を掲示するコーナーを設けたり、団体の活動紹介のコーナー（団体が作成したチラシやちばさぼ通信の「登録団体活動紹介コーナー」の記事を貼り出す）を設けたりするなど、掲示物の整理・工夫を進めた。

2. 施設使用許可業務

- ・ 図書の貸し出しについての案内を記載した掲示を貼り出した。また、貸出期間は2週間とするが、連絡をいただければ2回までの延長を可能とするルールも定めた。

■利用率向上の工夫

- ・ ちばさぼ通信の郵送先に、「千葉市あんしんケアセンター」や「いきいきプラザ」「いきいきセンター」（計45箇所）を加え、センターの周知を図った。これら新規に郵送先として追加した施設には、挨拶の文書を添えた。
- ・ 施設案内リーフレットの在庫が少なくなり、また内容が一部古くなっているため、内容の更新にとりかかっている。

●8月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・ 裁断機の切れ味が悪くなったが、受け木の交換だけでは問題が改善されなかったため、刃を交換した。
- ・ 一人で来所した方の座る場所を確保するために、丸テーブルの位置や、裁断機、ご意見箱の場所を変えるなどした。

■利用率向上の工夫

- ・ 8月29日開設の「千葉市生涯現役応援センター」に、当施設のリーフレットや情報誌、各種講座のチラシ等を配架していただくことになった。
- ・ 先月より取りかかったリーフレットの改訂作業を、鋭意進めている。

●9月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・ 入口付近（外）のパネルの配置を変更したり、入口のガラス戸への掲示物の貼り方を工夫するなどして、明るく、掲示物が見やすくなるようにした。
- ・ センターの会議室等を利用する際に使う大きな物や重たい物（例えば講座の資料や材料など）を、郵送で受け取る代行や、事前に持ち込んだ物を預かっておくサービスを行っている。「ちばさぼセミナー」で連続講座を行う団体などに、このサービスを多く利用いただいている。

■利用率向上の工夫

- ・ リーフレットの改訂版が9月28日（木）に納品された。今後公共施設に配架を依頼したり、区民まつり（施設のPR事業）で配布するなどしていく。
- ・ センターの「サポーター」に通信等の郵送を開始した。

●10月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・ コピー用紙を販売しているが、大量にする場合は事前に（一週間くらい前までに）連絡をしてもらえれば、取り置きをしておくサービスを行っている。

■利用率向上の工夫

- ・ 9月28日に完成したリーフレットの改訂版を、区民まつり（施設のPR事業）で配布したり、主要公共施設にまとまった部数届けるなどしている。

2. 施設使用許可業務

●11月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・登録団体が当センター内での会議や作業で資料（印刷物）やコピー用紙などを使用する場合、量が多くて手運びが困難な際、当センターを宛先（気付）にして郵送する（当センターが受け取りを代行する）サービスを実施している。

■利用率向上の工夫

- ・「千葉市民活動フェスタ」はここ数年、きぼーるのみを会場として開催していたが、クイズラリーのゴールを当センターにし、施設に足を運んでもらうことにした。
- ・収容人数の関係で、まちなかボランティア養成講座など、当センター以外の会場で講座を開催することも増えてきているが、その際は施設案内のリーフレットを配布するなど、周知に努めている。
- ・千葉市生涯現役応援センターなど、他施設が実施する講座等への登壇の依頼は積極的にそれを請け、施設のPRの場としている。

●12月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・事業 No. 19「市民活動伝言板の設置」に関して、先月より「あなたは何をちばで Do？」のメッセージボードを掲示しているが、メッセージを書いた団体のリーフレットや会報を館内に配架している団体は、そのことがわかるように掲示方法を工夫した。
- ・談話室は広さが十分でなく、貸し出しをしている三脚式のスクリーンを立てることが難しいため、天井からぶら下げるタイプのスクリーンを設置した。

■利用率向上の工夫

- ・千葉市内の主要公共施設に対しては、先方から要望がなくとも、何か用事があったついでなどに、センターのリーフレットを持参し、補充してもらうなどしている。
- ・公的施設に限らず、民間の集客施設や企業などにも、センターのリーフレットを積極的に配布するなど、PRに努めている。

●1月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・情報誌への折り込み（自主事業）をご利用いただいた団体について、折り込んだチラシ類の残部があったときなどは、施設入口付近の目立つ場所に（スペースに空きがあれば）掲示する試みを行っている。

■利用率向上の工夫

- ・「成人の日を祝う会」で配布するために作成した当センターの紹介チラシを、facebook ページからダウンロードできるように、記事を投稿した。

2. 施設使用許可業務

●2月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・会議室等の利用時に使用する資料や、印刷機利用時に使用するコピー用紙などで、重量があるなどの理由で手持ちが困難な荷物を、事前にセンター宛てに郵送することを認め、その荷物を預かるサービスを行っている。

■利用率向上の工夫

- ・談話室に天井からぶら下げるタイプのスクリーンを設置したことを案内する掲示を作成し、館内に貼り出している。

●3月

■利用者へのサービス向上の工夫

- ・喫煙所の位置を案内する貼り紙を作成し、施設内に掲示をした。また当施設以外（文化センターの会議室）の利用者の問合せにも、丁寧に対応をしている。

■利用率向上の工夫

- ・登録団体以外の個人の利用者（過去に当センター主催の講座に参加するなどした人）に対して、その人が興味・関心のありそうな内容の講座の案内を、個別に差し上げるなどしている。

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

(1) 受託事業報告

1	事業名	市民公益活動関連情報資料の収集・提供
実施概要		市民公益活動関連の各種情報や資料を収集し、広く来館者に対して掲示・設置する。
実施報告		<p>○随時収集・提供 年間1079件の情報を館内にて掲示 ○助成金情報一覧を作成し提供:4回 5月(5~7月分)、9月(9~12月分)、12月(1~4月分)、3月(3~4月分)</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・来館者にとってわかりやすいよう、資料の内容によって分類をし、掲示・設置場所についても可能な限り分けるようにした。</p>
2	事業名	ボランティア情報の収集・管理・提供
実施概要		ボランティア活動をしようとする市民に対し、ボランティア関連の情報を収集し、館内への掲示などの方法により提供する。
実施報告		<p>○年間掲示数:710件</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・7月に、東京オリンピック・パラリンピック関連の情報(ボランティア養成講座、ボランティア登録関連等)の特設コーナーを設けた。</p>
3	事業名	図書の収集・管理・活用
実施概要		広く来館者の利用を想定し、市民公益活動に関する図書を収集し、館内に配架する。
実施報告		<p>○新規購入図書:9冊</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・図書の貸し出しも行っている旨の案内掲示をした。また発行時期が古く、内容が改訂されている可能性があるものについては、配架をやめることも検討した。</p>
4	事業名	情報誌の発行
実施概要		広く市民を対象に、情報誌(ニュースレター)を発行する。
実施報告		<p>○情報誌「ちばさぼ通信」発行:6回 5月号:5/11、7月号:7/11、9月号:9/7、11月号:11/2、1月号:12/27、3月号:3/5</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・7月号より、郵送先に「千葉市あんしんケアセンター」や「いきいきプラザ」など、計45箇所を加えた。 ・9月号より、発行部数をこれまでの3,000部から3,500部に増やした。また、希望する団体には、まとまった部数を提供した。</p>
5	事業名	メールマガジンの配信
実施概要		登録団体及び希望する個人を対象に、メールマガジンの発行(電子メールによる情報提供)を行う。
実施報告		<p>○「ちばさぼ NEWS」(メール版)発行:24回 4/20、4/30、5/18、6/1、6/15、6/29、7/18、8/1、8/10、8/24、9/16、9/26、10/3、10/28、11/14、11/25、12/5、12/19、1/10、1/21、2/8、2/17、3/1、3/20</p> <p>○「ちばさぼ NEWS」(FAX版)発行:5回 5/27、7/30、9/30、12/23、3/24</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・掲載スペースに余裕がある場合などは、登録団体や公的機関からのイベント情報等の掲載依頼にも、可能な範囲で対応をした。</p>

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

6	事業名	ホームページの運営
実施概要		広く市民を対象に、センターの施設紹介を主目的とするホームページを開設、運営する。
実施報告		<p>通年実施</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <p>・登録団体や公的機関からのイベント情報等の掲載依頼にも可能な範囲で対応した。センター主催のイベント情報などの掲載時期が、やや遅れがちになってしまったことが課題である。また、ホームページリニューアルに向けての検討を開始した。</p>

7	事業名	市民活動フェスタの開催
実施概要		既に市民公益活動に関わっている人・これから始めようとする人・今は関心のない人などあらゆる市民の他、企業なども含めた幅広い層を対象に、市民公益活動の周知、参加促進、交流などを目的としたイベントを開催する。
実施報告		<p>○実行委員会：7回開催 実施日：6/20、7/18、8/15、9/20、10/17、11/14、11/28</p> <p>○参加団体説明会：2回開催 実施日：9/16、9/20 (※9/24には、2回の説明会に参加できなかった団体を対象にした説明を実施。)</p> <p>○「千葉市民活動フェスタ2017」実施 メイン会場：きぼーるアトリウム(1階～3階) サテライト会場：千葉市民活動支援センター ・実施日：11/18、11/19 ・出展団体施設総数：73(登録団体：65、関係団体施設：8) ・来場者：1800人</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <p>・出展団体はほぼ例年通りの数で、賑わいのあるフェスタになったが、体験コーナー・相談コーナーへの出展が多く、区画の広さを昨年度よりやや狭くすることとなった。また一部の参加団体の展示にフェスタの趣旨にそぐわない内容のものがああり、その場で対応をしたが、今後の課題となった。センターの他の2つの事業を同日開催としたことで、本部スタッフが手薄になる時間帯があったことも課題として残ったが、実行委員会は、初めて委員になった方が複数いるなど活発で、今回初めて「実行委員会企画」を行うなどの成果もあった。</p>

8	事業名	市民活動交流サロン
実施概要		登録団体や市民活動に関心のある個人・企業・学生など、様々な立場の人を対象にした、サロン風の集まり(交流会)を開催する。
実施報告		<p>場所：千葉市民活動支援センター 会議室</p> <p>○第1回 テーマ：「どうなってるの？NPOのお給料」 ・実施日：6/3 ・参加者：11名</p> <p>○第2回 テーマ：「フェアトレードなまちづくり」 ・実施日：10/7 ・参加者：10名</p> <p>○第3回 テーマ：「若者とボランティア」 ・実施日：2/12 ・参加者：14名</p> <p>○第4回 テーマ：「RockCorps(ロックコープス)ってなに？」 「来年度の千葉市民活動フェスタについて」 ・実施日：3/31 ・参加者：17名</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <p>・各回で、当センターの企画に初めて参加したという方が複数いたり、登録団体以外(個人の立場)の方の参加もあるなどの成果があった。Facebookでの広報も行ったことで、テーマに関心のある方が広く参加されるなどして、参加者同士の交流も活発に行われるなどの成果もあった。</p>

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

9	事業名	千葉市を元気にするフォーラム
実施概要	一般の市民（市民団体・グループなど含む）などを対象に、千葉市（そこに住む人々）を元気にし、より魅力的にすることをめざして、フォーラムを実施する。行政の参加も検討し、市民との協働をはかる。	
実施報告	<p>○タイトル:「千葉を売り込む！チバ魅力発見伝 PART2」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市中央保健福祉センター(きぼーる11F) 大会議室 ・実施日:2/24 ・参加者:25名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20代から80代まで、多様な世代の参加者が集まり、グループワークでも様々なアイデアが出されるなどの成果があった。昨年度と違い、市政だよりを見ての参加者は少なかったが、登録団体に呼びかけをして団体からの参加があったことはよかった。 	

10	事業名	まちなかボランティア養成講座
実施概要	2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を視野に、一般市民の他、交通機関や宿泊施設・店舗等の従業員を対象に、主に“まちなか”で来街者に案内などをするボランティアの養成講座を開催する。	
実施報告	<p>○講義(※各回とも同じ講義内容)</p> <p>第1回講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市民活動支援センター 会議室 ・実施日:7/29 ・参加者:10名 <p>第2回講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市文化振興財団(千葉市文化センター9階) 会議室 ・実施日:9/9 ・参加者:31名 <p>第3回講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市国際交流プラザ 会議室2 ・実施日:11/11 ・参加者:33名 <p>第4回講義</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市中央保健福祉センター(きぼーる11F) 大会議室 ・実施日:2/17 ・参加者:43名 <p>○実習(※各回とも同じ実習内容)</p> <p>第1回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:中央公園(「第42回千葉の親子三代夏祭り」会場) ・実施日:8/19 ・参加者:2名 <p>第2回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施予定日:9/17 (※悪天候のため中止) <p>第3回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:稲毛海浜公園(「第25回美浜区民フェスティバル」会場) ・実施日:10/1 ・参加者:9名 <p>第4回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:中央公園(「第25回中央区ふるさとまつり」会場) ・実施日:10/15 ・参加者:12名 <p>第5回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:きぼーるアトリウム(1階～3階)(「千葉市民活動フェスタ2017」会場) ・実施日:11/18 ・参加者:19名 <p>第6回実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:中央公園(「大道芸フェスティバル in ちば 2018」会場) ・実施日:3/25・参加者:23名 <p>○平成29年度修了者数:16名</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて開催する講座で、初回の講義は広報不足もあり10名の参加にとどまったが、それ以降は申込者も増え、講義を広い会場に変更して開催した回もあった。実習は、実施時期に偏りがあるなどしたため、修了要件の2回を満たした人が講義受講者の117名に対して16名とまだ多くはないが、次年度以降増えてくると思われる。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

11	事業名	ファシリテーター養成講座
実施概要	市民団体・グループなどを含む一般の市民を対象に、会議や話し合いを円滑に進めるための方法（ファシリテーターの技能）を学ぶ講座を開催する。	
実施報告	<p>○タイトル:「みんなが納得！話し合いのすすめ方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市中央保健福祉センター(きぼーる11F) 大会議室 ・実施日:9/30 ・参加者:36名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本講座を担当するのが2回目の講師だったこともあり、アンケートの評価も良好だった。多様な考え方の存在を認める中で、「いかに合意形成を進めるか」という難しいテーマではあったが、グループワークを進めるうちに、初めは緊張していた参加者も和気藹々とした雰囲気となり、講座を終了することができた。 	

12	事業名	地域コーディネーター養成講座
実施概要	地域における調整役を担っている市民、またはこれから調整役になりたいと考えている市民を対象に、地域課題の解決に向けて調整を進めていく“地域コーディネーター”を養成する講座を開催する。	
実施報告	<p>○タイトル:「つながり」で地域を元気に！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市民活動支援センター 会議室 ・実施日:3/18 ・参加者:18名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初開催の講座だったが、申込は定員と同数の20名からあり、NPOなどに所属する人の他、自治会の役員などの多様な立場の参加者があり、アンケート結果も高評価であった。同様な趣旨の講座を数多く実施している講師を招聘でき、今後も依頼は前向きに受けられるとのことだったが、グループワークを行うには、会場がやや狭かったことや、内容に対して開催時間が短かったことは反省点である。 	

13	事業名	市民活動ステップアップ講座
実施概要	市民活動団体の組織運営に従事している人や、これからしようとしている人を対象に、組織運営に必要な、専門性のある分野の知識やスキルを身につけることを目的とした講座を開催する。(※各回で内容の異なる単発講座)	
実施報告	<p>場所:千葉市民活動支援センター 会議室</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1回タイトル:市民活動の“本当の基礎”～誤解をなくしてメリットを活かそう！～ ・実施日:8/5 ・参加者:7名 ○第2回タイトル:NPOのリーダーシップ～会員やスタッフ・顧客の心をつかむ組織運営とは？～ ・実施日:9/2 ・参加者:8名 ○第3回タイトル:インターネットの活用で団体を強くする～外部への情報発信と内部での情報共有～ ・実施日:10/14 ・参加者:10名 ○第4回タイトル:NPO法人の会計・経理～日常編～ ・実施日:1/25 ・参加者:16名 ○第5回タイトル:若者の心をつかむボランティア ・実施日:2/12 ・参加者:12名 ○第6回タイトル:NPO法人の会計・経理～決算編 ・実施日:3/22 ・参加者:9名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者がやや伸び悩んだ回もあったが、リーダーシップや、若者の参加促進など、テーマ設定が初めての回もあり、参加者からの感想は軒並み良好であった。会計・経理をテーマとした講座は、需要は多くあることがわかったが、会場(机)の広さや、「日常編」と「決算編」の内容の連続性の関係などから、参加をお断りした人も何人かおり、今後の課題となった。また対象について、初心者向けか上級者向けかを明確にしないと、参加者の満足度が下がることもわかったため、今後留意したい。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

14	事業名	話し方・プレゼンテーション実践講座
実施概要	市民団体・グループなどを含む一般の市民を対象に、市民活動や地域活動を行う上で必要となる話し方やプレゼンテーションの方法を学ぶ、実践講座を開催する。(※連続講座)	
実施報告	<p>○話し方実践編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市文化センター 会議室4 ・実施日:6/14 ・参加者:37名 <p>○プレゼンテーション実践編</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市文化センター 会議室4 ・実施日:6/28 ・参加者:26名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申込者が多かったため、広い会場に変更し、定員も増やして開催したが、アンケートの評価もよく、成果のある講座となった。実際のスピーチの演習を行ったこと、講師だけでなく参加者どうしても感想を言い合ったことなどが良かったようである。 	
15	事業名	ボランティア・市民活動マッチングプログラム
実施概要	ボランティアをしたい人・市民活動に参加したい人(希望者)と、それを受け入れる市民活動団体(受入団体)とをマッチングするプログラム。両者が直接顔を合わせる場(イベント)を設けて、マッチングを行う。	
実施報告	<p>○ボランティア・市民活動マッチングプログラム2017「マッチングイベント」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市ビジネス支援センター(きぼーる15F) 多目的室 ・実施日:11/18 ・ボランティア受入団体:19団体 ・参加者:10名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて開催する事業で、ボランティア希望者(マッチングイベントへの参加者)が目標の2割程度しか集められなかった。フェスタと同日開催にした効果もあまりなく、対象の設定や広報など、課題がやや多く残ったが、受入団体どうしの交流や情報交換が活発に行われたことは成果であった。 	
16	事業名	サポーターの募集・育成
実施概要	ボランティア活動をしたい人を対象に、センターの事業のサポートなどの活動をしていただくボランティア(呼称:サポーター)を募集、活動の場を提供する。	
実施報告	<p>○延べ100回(人)活動</p> <p>○交流会:1回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所:千葉市民活動支援センター 談話室 ・実施日:3/1 ・参加者:5名 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動に参加するサポーターの割合がやや低下している。ボランティアなので強制はできないが、既存のサポーターの意欲を高めるためにも、活動の機会の提供を増やしたり、新規登録者を増やしたりすることが課題である。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

17	事業名	多様な主体との連携づくり
実施概要	市民活動団体の活動がより活性化するよう、またよりよい地域社会づくりが進むよう、センターとして、学校や企業など、多様な主体との連携を進める取組（日常的な交流や意見交換会など）を行う。	
実施報告	<p>○企業との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)サニーサイドアップより、ボランティア受け入れ団体の紹介依頼に対応(4月から7月)。最終的に、4団体受け入れを実施するに至った。 ・ウエルシア薬局(株)からの依頼で、千葉園生店内に設置したコミュニティスペースの周知に協力。(1月) ・次年度の「RockCorps」のプロジェクトについて、(株)サニーサイドアップより連絡があり、市民自治推進課との打ち合わせのつなぎと、ボランティア受け入れ団体の紹介依頼への対応準備を開始した。(2月から3月) <p>○学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5/20に、千葉大学の授業「地域NPO活動体験」(事前学習)で講話。 ・千葉経済大学の授業「ボランティア論」を10/13に担当。 ・千葉聖心高校の2年生3人を、10/25から10/27までの3日間、インターンシップで受け入れ。 ・登録団体の中から学生インターンシップ受入団体を募集し、リストを作成。大学や高校等に送付する取組を開始。希望する団体の募集と、調査票の記入依頼を行った。それをもとに「学生インターンシップ受入団体概要」を作成(10団体掲載)。市内の大学・高校へ配布した。(1月から3月) <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省千葉国道事務所、八千代エンジニアリング(株)からの依頼を受けて、市役所前の道路空間の利活用を、市民活動団体と協働で進める取組を支援(昨年度より継続)。10/28から11/3の社会実験実施にて、支援終了。 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業や大学等から、様々な内容の依頼があり、新たな連携を広げることができた。ただ、具体的な協力内容(作業量)が当初の想定より大きくなったものもあり、事前にそのあたりをきちんと検討・共有してから進める必要があると感じた。また、単に依頼に応えるだけでなく、対象を絞りこちから連携の働きかけをすることも考えたい。 	
18	事業名	ボランティア募集情報提供施設との連携づくり
実施概要	ボランティア活動を活性化させることを目的に、千葉市でボランティア募集情報の提供をしている公的施設と当センターとの間で、日常的な情報交換や事業協力をを行う。	
実施報告	<p>○千葉市生涯学習センターとの連携(事業協力)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千葉市生涯学習センターのイベント「春からはじめるボランティア！～ちばぼら4施設活用術～」(4/22開催)にて、当センターの事業紹介等を実施した。 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事業への協力は上記の一件のみだが、日常的に何かあったら連絡をとったり、お互いに情報提供を依頼したりといったことは、活発に行った。 	
19	事業名	市民活動伝言板の設置
実施概要	市民活動団体が自由に書き込んだり掲示をすることができる、来館者に閲覧してもらえる「伝言板」を、館内に設置する。書き込みや掲示できるものについてのある程度のルールは定める。	
実施報告	<p>○千葉市民活動フェスタ2017の実行委員会企画として行った「あなたは何をちばでDo？」のメッセージシートを、センターにて継続して掲示(11月)</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当初の計画とはやや実施内容は異なったが、新たな試みとして、団体と来館者の交流につながるような、上記の掲示を行った。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

20	事業名	メーリングリストの運営
実施概要	登録団体間の交流や情報交換を促進するため、登録団体自らが自由に発信をすることができるメーリングリストの管理運営をする。	
実施報告	<p>通年実施</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体登録時の確認により、6つの分野、6つの区ごとのメーリングリストの管理・運営を継続して行っている。複数の分野、区に登録をしている団体もある。 	

21	事業名	複数団体の連携の推進・支援
実施概要	複数の登録団体等が連携し、共通のテーマのもとに自主的に活動をする「活動部会」と呼ぶ枠組みを設置。部会の立ち上げを推進するとともに、広報面や連携の推進等の支援をセンターが行う。	
実施報告	<p>○以下の3つの部会が活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちばの空襲と戦争体験を語り継ぐ ・フェアトレードちば ・子どもネット <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記の3つは、数年間継続して活動部会として活動をしている。新規の部会の立ち上げが今年度はなく、立ち上げの推進が課題である。 	

22	事業名	日常的な相談
実施概要	広く一般市民や市民活動団体などからの市民公益活動に関する相談に、センターの開館時間中、随時対応するもの。	
実施報告	<p>○実施件数:249件</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の施設や行政機関から紹介をされて相談をしていく例が増えている。また、どこに相談したらよいかわからないが、そちらのセンターで対応してくれるか?といったものも増えており、相談内容は多様化している。 	

23	事業名	専門家による個別相談
実施概要	市民公益活動を行っている個人や団体、これから始めようとする市民、社会貢献活動に関心のある企業など幅広い層を対象に、市民公益活動に関する専門的なテーマを設定し、予約制で専門家に対応する個別相談を実施する。	
実施報告	<p>○実施件数:56件(内訳は下記の通り)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税理士:21件 ・行政書士:3件 ・NPO運営・市民活動入門:21件 ・社会保険労務士:2件 ・インターネット活用:8件 ・広報:1件 <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標値の7割の実施にとどまったが、実施日・時間が定められているので、都合がつかないというケースもある。その場合、相談員の都合がつけば、所定の日時以外でも対応するようにしている。また、日常的な相談として、例えば電話で相談対応をしたが限界があるといった場合に、個別相談に誘導するなどしている。テーマ(分野)によって実施件数の偏りがあるので、ニーズの掘り起こしなどに努めたい。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

24	事業名	施設の PR
実施概要	<p>広く一般市民（特に市民公益活動に今は関心がない人）やセンターを初めて利用する人を対象に、リーフレット等のセンターを紹介するツールを作成、配布し、施設を PR する。これらのツールを用いてセンター外での周知活動も行い、施設の利用促進を図る。</p>	
実施報告	<p>○「いい街ちばフリーマーケット」にて、通信、チラシの配架</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場所：千葉銀座通り及びその周辺 ・実施日：4/23、5/28、7/23、8/27、9/24、11/26、12/24、1/28、2/25、3/25 <p>○リーフレット（改訂版）の作成：9/28</p> <p>○「千葉市民活動支援センター」の幟の制作：9/28</p> <p>○区民まつり等に出展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/1 美浜区民フェスティバル（稲毛海浜公園） ・10/15 中央区ふるさとまつり（中央公園） ・11/5 緑区ふるさとまつり（昭和の森 太陽の広場） <p>○「千葉市成人を祝う会」（1/8）にて配布するセンターの紹介チラシを作成</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区民まつり等への出展は、これまで全区で行っていたのを半分の 3 つの区に絞って行った。従来の方法・出展先に拘らず、施設の PR を行うことが課題である。 	
25	事業名	登録団体の企画支援
実施概要	<p>登録団体がセンターを会場にして行う講座や相談等の企画を募集。公益性が高いかどうかなどの基準で審査を行い、通ったものを「ちばさぼセミナー」と認定。センターは、会議室の優先貸し出しや、広報面の支援を行うもの。</p>	
実施報告	<p>7 団体の企画を「ちばさぼセミナー」として実施</p> <p>○実施団体</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみダンボ ・千葉市水墨画同好会連合会 ・落語研究会「縁」 ・日本カイロプラクティック教育諮問委員会 ・絵手紙でボランティア 滲墨彩 ・SNCシニア自然楽校ちば ・ニッポン・アクティブライフ・クラブ（ナルク千葉ほおじろの会） <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールをかなり細かく決めて募集をしたが、例えば、優先予約の時間・回数で、そのルールを越える要望をしてくる団体も複数見られた。一般の利用団体に影響がでることなので、それに留意しつつルールの見直しや、柔軟な運用を検討したい。 	
26	事業名	セルフカフェコーナーの設置
実施概要	<p>施設利用者を対象に、コーヒー、お茶等の飲料を、無償で、セルフサービスにより提供する。</p>	
実施報告	<p>通年実施</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズが高く、継続して提供を行っている。ポットのお湯（ティーバッグやインスタントコーヒー用）とドリップ式のコーヒーの 2 種類を用意しているが、ドリップ式のコーヒーはなくなるのが早いので、入れる量を調整してもらうよう、お願いをしている。 	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

27	事業名	シニア世代の地域活動促進事業
実施概要	シニア世代を対象に、地域活動（ボランティアや NPO・町内自治会活動など）への参加を促進するためのセミナーを実施する。またシニアを対象とした施設との連携も図る。	
実施報告	<p>○シニア世代の地域活動促進セミナー（※連続講座） 「地域活動は新時代へ ～今求められる人財・活動とは～」 ・場所：千葉市中央保健福祉センター（きぼーる11F） 大会議室 ・実施日（1日目）：12/11 ・参加者：16名 ・実施日（2日目）：1/15 ・参加者：12名</p> <p>○千葉市生涯現役応援センターとの連携（事業協力） ・緑区役所で 11/16 に開催された、千葉市生涯現役応援センターのセミナーに登壇。当センターの施設紹介、施設案内リーフレットや各種事業のチラシ配布などをした。また、参加者のグループディスカッションにも参加し、質疑に対応した。</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・前年度までの「シニアセミナー」と実施概要を少し変え、講義だけでなく、活動経験者を交えたパネルディスカッションを行ったり、活動事例紹介を行うなどした。参加者が目標の4割程度にとどまってしまうが、講座名が堅かったり、ターゲットにあった広報ができなかったなどの反省点がある。ただ、講師と参加者や、参加者同士の交流が活発に行われたといった成果もあった。セミナーの他に、年度途中で新たに開設された「千葉市生涯現役応援センター」との連携を強く進めた。</p>	
28	事業名	運営協議会の設置・運営
実施概要	センターを利用者にとって有益な施設とするため、利用者の立場から助言をいただく運営協議会を設置。センターは事務局として会の運営をする。委員は、登録団体の構成員から公募する。	
実施報告	<p>○運営協議会（定例会）：6回実施 実施日：5/11、7/13、9/14、11/9、1/11、3/8</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・10名の委員により、運営協議会を構成した。一部、出席率が半分にも達しない委員がいたが、多くの委員は積極的に参加いただき、また委員長も良い意味でのイニシアチブを発揮され、前年度と同様、市に対する提言書をまとめることまで行った。</p>	
29	事業名	「NPO 法人を目指す方のための説明会」参加申込受付業務
実施概要	千葉市・千葉県が主催する「NPO 法人を目指す方のための説明会」の参加申込受付業務を行う。	
実施報告	<p>通年実施</p> <p>【成果・課題・特記事項】 ・特にトラブルもなく、受付業務を遂行できた。</p>	

3. 市民公益活動促進事業に関する報告

(2) 自主事業報告

30	事業名	情報誌への折り込み
実施概要	センターの情報誌を登録団体や公共施設等に郵送する際に、登録団体や企業などの印刷物を、有料で折り込む（同封する）サービスを実施する。	
実施報告	<p>○年間利用数:37件 （登録団体がA4以内の印刷物を1枚ずつ同封する場合は、2,000円。協力企業は、8,000円。公共施設等に5枚を追加で同封する場合は、プラス2,000円。）</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・徐々に周知され、利用件数が1回の情報誌の発行につき約6件と、前年度に比べて増えている。今年度は、登録団体の利用のみであった。 	
31	事業名	印刷機の貸出
実施概要	登録団体に、感光式孔版印刷機を有料で貸し出すサービスを実施する。	
実施報告	<p>○利用件数:643件 （製版代:1枚100円、インク代:100枚ごとに10円(100枚未満の端数は切り上げ)をコインベンダーにより自動徴収。）</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インク代の徴収については、6月より実施をしたが、団体からの苦情等は一切ない。ニーズは高く、1ヶ月に50件以上、1日あたり約2件の利用がある。 	
32	事業名	カラーコピー機の設置
実施概要	登録団体に限らず、来館者が誰でも自由に利用できるカラーコピー機(有料)を設置する。	
実施報告	<p>通年実施 (モノクロコピー:全サイズ(A4、B4、A3)1枚10円、カラーコピー:A4サイズ1枚30円、B4・A3サイズ1枚50円。)</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・印刷機がモノクロのみのため、カラーコピーの需要もある。また当施設利用者以外に、文化センターの会議室を利用していると思われる方の利用も目立つ。 	
33	事業名	飲料・消耗品類の販売
実施概要	施設利用者に対し、飲料や消耗品類を販売するサービスを実施する。	
実施報告	<p>通年実施 (飲料(500mlの水100円、その他130円)、A4白コピー用紙500枚400円、A3白コピー用紙500枚800円、インサートカップ・紙コップ1個10円など。)</p> <p>【成果・課題・特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の販売に対する需要が伸びている。(印刷機で大量の印刷をされる団体が購入することが多い。)また飲料については、常温の水を求める方や、まとまった本数を購入される方もおり、また領収証が発行できることから、当施設利用者以外の方の購入もある。 	

4. 施設維持管理業務の実施報告

・保守管理業務

空調設備・消防設備・その他（殺虫・防鼠）は、年間契約で三井不動産株式会社に委託

・清掃業務

日常清掃は、スタッフが実施

定期ワックス塗布は、ファースト・ファシリティーズ株式会社に委託

・警備業務

ツインビル防災センターを通じて、三井不動産株式会社に委託
防火防災管理も同様に委託

・設備機器管理業務

定期エアコン点検・自動ドアは、三井不動産株式会社に委託

・備品等保守管理業務

印刷機に異常があれば、チバビジネス株式会社に連絡
カラーコピー機に異常があれば、株式会社文化堂に連絡

・修繕業務

8月 裁断機の刃を交換

金額：25,920円

12月 非常誘導灯の蛍光灯交換

金額：1,577円

・その他

7月 当施設を含む、ツインビル2号館9階部分の空調設備関係改修工事が行われる関係で、7月10日（月）の終日にわたり、臨時休館とした。（6月21日付で決定通知済み。）

(1) モニタリングの実施状況、分析結果

■ご意見箱 年間の投書は1通(5月)

■利用者アンケート(全2回)実施

●2017年度第1回利用者アンケート

○実施期間：2017年9月1日～10月15日

○回答数：49件

○集計結果の報告

Q1. 千葉市民活動支援センター(以下、センター)の『施設・設備』についてお伺いします。全体的な満足度について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	(e)わからない	無回答
29	15	4	0	1	0
59.2%	30.6%	8.2%	0.0%	2.0%	0.0%

*自由記述の主な内容

- ・会議室等が無料で利用できるのはありがたい。
- ・セルフカフェコーナーはうれしいサービス。
- ・設備が充実していて、雰囲気もよい。
- ・印刷機が利用できて助かっている。
- ・もう少し広いとなおよい。(会議室が狭く、部屋の数も少ない。)
- ・ロッカーがもう少し大きい方がよい。

Q2. センターの『情報提供』について、お伺いします。全体的な満足度について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	(e)わからない	無回答
23	19	4	0	3	0
46.9%	38.8%	8.2%	0.0%	6.1%	0.0%

*自由記述の主な内容

- ・情報満載で参考になる。助成金の応募にチャレンジしたいと思った。
- ・掲示板やパンフレットの置き場が少ない(施設の広さが必要)と感じる。
- ・一押しの活動をしている団体を取り上げた掲示板をつくるか、来場した人に目に付くような工夫をしてはどうか。
- ・すべての講座等の情報を1ペーパーに集約して発行してほしい。
- ・Facebook等のICTツールをもっと活用し、写真等で情報提供することを考えてはどうか。
- ・施設の事を知らない人がまだ多いので、もっとPRした方がよい。

Q3. センターや職員の『対応』について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	(e)わからない	無回答
38	9	2	0	0	0
77.5%	18.3%	4.1%	0.0%	0.0%	0.0%

5. 経営管理業務

*自由記述の主な内容

- ・対応がソフトで、よい雰囲気ですぐに接してくれるので、嫌な思いをしたことがない。
- ・いつも丁寧に、相談事にも親身に対応してくれている。
- ・活動を支えてくれる味方だと感じている。
- ・もう少し元気と笑顔が欲しい。
- ・使用許可申請書をメールで提出したが、確認の連絡がないことがあった。

Q4. センターの『相談業務』について、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	(e)わからない	無回答
20	15	1	0	13	0
40.8%	30.6%	2.0%	0.0%	26.5%	0.0%

*自由記述の主な内容

- ・講座に参加して参考になった。講座はいつも満足している。
- ・相談への回答が、的を射たものであった。
- ・文面での説明が長く書かれている講座にはあまり引っ掛かりがない。
- ・ターゲットの年代によるが、写真や動画によるPRがあるとよいのではないかと。

Q5. 昨年度と今年度を比較して、どのようにお感じでしょうか。

(a)良くなった	(b)やや良くなった	(c)変わらない	(d)悪くなった	(e)わからない	無回答
15	8	17	1	8	0
30.6%	16.3%	34.7%	2.0%	16.3%	0.0%

*自由記述の主な内容

- ・積極的に新しい、市民活動団体が便利に使えるようなサービス等を考えてくれているように思う。
- ・活気が出てきたような気がする。
- ・掲示板に工夫がされるようになり、また対応がきめ細かくなった。
- ・照明が明るくなったし、また談話室が使いやすくなった。
- ・職員の対応が硬くなった。

Q6. その他の事業や管理・運営など全般について、ご意見・ご要望・ご感想がありましたら、ご自由にどうぞ。予約や貸出しの方法などについてもお聞かせください。

*自由記述の主な内容

- ・センターの利用団体や、利用見込みの個人の方などの、SNSのグループなどを作ってみてはどうか？特に、スマホユーザー向けの情報発信は有効だと思う。
- ・最近、会議室・談話室の予約が難しくなった。4ヶ月前でも塞がっていることがよくある。
- ・フリーで団体が使えるスペースが足りない（いつもふさがっている）ように思う。

●2017年度第2回利用者アンケート

○実施期間：2018年3月1日～3月25日

○回答数：60件

5. 経営管理業務

○集計結果の報告

Q1. 千葉市民活動支援センター（以下、センター）の『施設・設備』についてお伺いします。使いやすいなど、全体的な満足度について、最も当てはまるものを1つ選んでください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	無回答
42	13	3	0	2
70.0%	21.7%	5.0%	0.0%	3.3%

*自由記述の主な内容

- ・施設・設備は充実しており、利用しやすい。
- ・談話室が使いやすくなった。
- ・プロジェクターも無料で借りられるのがよい。
- ・コーヒー、お茶のサービスはありがたい。
- ・不満はないが、会議室がもう一つ（広めの会議室が）あるとなおよい。
- ・談話室と交流サロンの仕切りに隙間があり、話し声がもれてしまう。
- ・かなり早い時期に予約を入れようとしても、希望の日を取ることが難しくなっている。
- ・申し込み時に空いていなかった部屋が当日空いていることがある。キャンセルがあったのだろうが、何とかならないか？

Q2. センターの『情報提供』について、お伺いします。全体的な満足度について、最も当てはまるものを1つ選んでください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	無回答
27	26	3	0	4
45.0%	43.3%	5.0%	0.0%	6.7%

*自由記述の主な内容

- ・「ちばさぼ通信」は読みやすくなった。会の運営についての情報などもあり、楽しみ。
- ・「ちばさぼ通信」は文字が多すぎるのでは？
- ・メルマガも含めて、随時いろいろな情報が来るのでありがたい。参考にしている。
- ・できればいろいろな団体の活動を紹介してもらえると、横のつながりが出来やすくなるのではと思う。
- ・他のボランティア支援施設（社協など）と協力体制をとり、各々が強みとしている点を共有して発信を行うとよいと思う。
- ・行政の動向等の情報提供が少ないと思う。

Q3. センターの『講座やイベント』について、最も当てはまるものを1つ選んでください。

(a)満足	(b)やや満足	(c)やや不満足	(d)不満足	無回答
25	19	6	0	10
41.7%	31.7%	10.0%	0.0%	16.7%

*自由記述の主な内容

- ・以前より多彩で、参加したい講座が増えた。
- ・参加したいが忙しくて参加できないこともある。ただ、情報だけでもありがたい。
- ・NPO 法人の会計・経理の講座はためになりました。

5. 経営管理業務

- ・ICT活用について専門家相談をお願いした結果、当会のPR資料が作成でき感謝している。
- ・シニア向けのさまざまな講座はためになる。テーマに縛られず交流できる会があるとよい。
- ・受けたいと思う講座が少ない。
- ・お互いの活動を応援しあえるようなイベント・仕組みがあるとよい。

Q4. その他、ご感想やセンターに期待すること、団体の課題など、自由にお書きください。

*自由記述の主な内容

- ・いつも丁寧で親切に対応してくれてありがたい。心地よく利用できる。
- ・気軽に相談でき、アドバイスをいただけて助かる。
- ・今後も交流の場を多くもってもらえるとよい。
- ・活発に活動している団体の事例なども知りたい。センターで把握している活動団体を積極的に他団体と結びつけることを期待する。
- ・お互い協力し合える団体を増やすことがセンターに求められている仕事なのではないかと思う。
- ・千葉での様々な活動（点）をつないで線・面にして、ムーブメントにしたい。
- ・自分たちの活動をまわすのに手いっぱい、センターの利用・連携ができないことが課題。

(2) 自己評価

●4月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No.17「多様な主体との連携づくり」
千葉県・千葉市の仲介により、(株)サニーサイドアップからの、ボランティア受入れ団体の紹介依頼に対応する方針で、先方からの説明を聞く打合せの場を設けた。また、千葉大学からの「地域NPO活動体験」の受入と、千葉経済大学からの「ボランティア論」での説明の依頼にも対応する意向を先方に伝えた。
- ・No.18「ボランティア募集情報提供施設との連携づくり」
千葉市生涯学習センターからの依頼で、「春から始めるボランティア！～ちばぼら4施設活用術～」に参加。当センターの事業紹介・個別相談等を行った。後日、このイベントに参加した複数の人が、当センターに相談や団体登録のために来所した。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・千葉県が事務局を務める「千葉県市民活動支援組織ネットワーク」の幹事会へ、参加する旨を申し出た。
- ・他自治体の議会議員からの視察・相談の申込みや、他自治体の市民活動支援施設からの問合せに対応をした。
- ・行政機関からのボランティア募集情報やイベント情報等のホームページへの掲載、印刷物の配架、通信への同封についても、積極的に協力をした。

●5月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17 「多様な主体との連携づくり」

昨年度より継続で、国土交通省千葉国道事務所、八千代エンジニアリング（株）からの依頼を受けて、千葉市役所前の道路空間の利活用を、市民活動団体と協働で進める取組を支援した。秋頃に行う暫定利活用（社会実験的に利活用を行う試み）に向け、今後も助言・仲介等の支援を行う予定。

- ・No. 27 「シニア世代の地域活動促進事業」

千葉市ことぶき大学校からの依頼で、センター登録団体の一覧（施設内で配架している物）を提供。職員からのメッセージを寄稿した。（他の資料と合わせて冊子にまとめ、学生に提供するとのこと。）また、千葉市ことぶき大学校の職員と今後も連携を深めていこうという旨の話で合意をした。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・千葉市国際交流課より、「千葉市国際交流プラザに無線のインターネット接続環境を整えたいが、センターではどのようにやっているか」との問い合わせがあり、回答した。

●6月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17 「多様な主体との連携づくり」

4月に打合せを行った、(株)サニーサイドアップからのボランティア受入団体の紹介依頼について、約30団体をピックアップして個別に連絡。受入に関心を示した団体を依頼者に紹介した。（まだ団体の内部で検討中のところもあるが、約10団体が関心を示し、そのうち現時点で5団体が受入れ成立となる見通しである。）なお紹介をした後は、依頼者と団体で直接やりとりをして話を進めてもらっているが、受入プログラムについての団体からの相談には応じている。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・NPO法人ハロハロが、昨年度の部会活動「フェアトレードフェスタちば2017」の報告と、今後の展開などについて相談に来所したが、その際にセンターの支援にたいへん感謝しているとの趣旨のコメントをいただいた。
- ・6月8日に、千葉県が事務局を務める「千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議」の幹事会に出席。今後開催予定の「分科会」にも参加する予定である。
- ・6月14日に、JICA（独立行政法人国際協力機構）千葉デスクが来所。法人によるNPO支援のメニューもあるようで、当施設との連携等について、ざっくばらんな意見交換を行った。
- ・千葉県県民生活・文化課や千葉市環境保全課より、市民活動団体情報の照会（データ提供）の依頼があり、対応をした。

●7月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 6「ホームページの運営」に関して、「ちばぼら」への掲載依頼があった場合に対応しやすくするよう、依頼票（団体情報掲載用と、ボランティア募集情報掲載用の2種類を作成した。）

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・「ちばのWA地域づくり基金」より、今年度は間に合わないが、今後基金への応募の可能性がありそうな団体（情報発信や資金調達にしっかり取り組めそうな団体）を紹介してほしい、その他いろいろ情報交換をしたいといった話をいただいた。
- ・まだ申請には至っていないケースもあるもの、講座に参加した個人や、前に一度個別相談で来所した団体からの、新規団体登録に関する問合せが増えている。
- ・県外の施設（福岡市NPO・ボランティア交流センターあすみん）より、情報交換をしたい旨の連絡があり、「ちばさぼ通信」を発送することにした。

●8月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17「多様な主体との連携」に関して、4月に「(株) サニーサイドアップ」より依頼を受け、コーディネートを行っていたボランティア受入団体の紹介について、8月中に実際に4団体が受け入れを行った。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・県内の他市の市民活動支援施設からの講座の講師の紹介依頼や、施設の運営に関する問合せが増えている。また、千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議に、幹事会も含めて継続的に参加。他の施設や組織、機関との連携を深めている。

●9月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17「多様な主体との連携」に関して、(株) サニーサイドアップより依頼を受けて行っていたボランティア受入団体の紹介は、9月2日（土）が受け入れの最終日で、コーディネートは終了した。
- ・同じくNo. 17「多様な主体との連携」に関して、昨年度から継続して対応している千葉市役所前の道路空間の利活用の取組み（市民活動団体の参画）の支援について、10月下旬頃から社会実験を行う方向で調整が進められており、(株) 八千代エンジニアリングに対して、関連資料や情報の提供などを実施している。

○自主事業：概ね計画通り

5. 経営管理業務

○その他

- ・談話室でプロジェクターを使用した団体より、「ブラインドから光が漏れて、画面が見にくい。もっと暗くなるものにしてもらいたい。」との要望があった。こうした要望は他からはまだないため、しばらく様子を見るが、ブラインドを交換することは容易ではないので、暗幕のようなものを準備できないか、要望に応じて検討をする。

●10月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17「多様な主体との連携」に関して、昨年度から継続して対応している千葉市役所前の道路空間の利活用の取組み（市民活動団体の参画）の支援について、10月28日から行われる社会実験に向けて、備品（パラソルや椅子）の借用の仲介や、広報の支援（センターのfacebook ページへの投稿）などを行っている。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・千葉市以外の行政機関からの問合せ等が増えており、10月は視察にも対応した。
- ・千葉市内の公的機関・公的施設からの問合せや相談も増えている。

●11月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 17「多様な主体との連携」として行っている、千葉市役所前の道路空間の利活用の取組み（市民活動団体の参画）の支援について、10月に行った備品借用の仲介や広報の支援に加え、11月3日には、社会実験の会場撤収の協力などを行った。
- ・No. 27「シニア世代の地域活動促進事業」に関して、当初の計画には入っていなかったが、「千葉市生涯現役応援センター」が主催したセミナー（11月16日に緑区役所にて開催）に依頼を請けて登壇し、当センターの施設紹介を行うとともに、参加者のグループディスカッションにも参加し、質疑に対応するなどした。

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・先月に引き続き、千葉市の他の部署や公的施設からの問合せや相談が複数あり、積極的に対応をしている。

●12月

○受託事業：概ね計画通り

- ・No. 24「施設のPR」に関して、年度当初の計画には入っていなかったが、「千葉市成人を祝う会」での配布するセンターの紹介チラシ（A4サイズ両面）を作成した。6,000部を印刷（市民自治推進課で実施）し、1月8日の「千葉市成人を祝う会」で配布予定。

○自主事業：概ね計画通り

5. 経営管理業務

○その他

- ・千葉市政策企画課より、主催する報告会（シンポジウム）への協力依頼があり、直接話を聞いた。当日の運営人員を出してもらえないかという相談もあったが、今回は、広報面のみの協力を行うこととした。今後、何かしらの連携を模索したいとの考えは伝えたが、企画段階から連携したいと考えている。

●1月

○受託事業：概ね計画通り

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・所管課以外の課より依頼（廃棄物対策課より団体の紹介の依頼）があり、対応をした。このところこうした依頼や、他の課が所管する事業への協力の依頼が多く来るようになっている。

●2月

○受託事業：概ね計画通り

○自主事業：概ね計画通り

○発生した問題と対応方針

◇2/1（木）の個人情報流出事案（メールの誤送信）について

- ・「まちなかボランティア養成講座（講義）」の会場が変更になったことを、受講者にメールの一斉送信で告知するにあたり、本来、メールアドレスをBCC欄に入力すべきところを、宛先（TO）欄に入力して送信したため、個人情報を流出（漏えい）させるという事案が発生。
- ・流出した個人情報は、51名のメールアドレス。ただしうち21名については、氏名（Gmail上の「連絡先」に自動登録された名称）も含む。
- ・発生時刻は18時3分頃、判明時刻は同日18時20分頃。
- ・同日20時13分頃に、すべての被害者の方（個人情報を流出させてしまった方）に、謝罪と当該メールの削除をお願いする内容のメールを送信。
- ・2月2日（金）10時頃、市民自治推進課へ電話で報告。同日12時頃、「事案連絡票」を市民自治推進課にメールで提出。
- ・同日中に、パソコンのディスプレイ上部に、メール送信の際の注意を促す貼紙を掲出。以後、全職員に対し、個別に（出勤時に）今後の防止策について周知徹底を図る。
- ・2月5日（月）、「顛末書」を作成し、市民自治推進課へ提出。
- ・市民自治推進課より、同日付の「業務改善指示書」が送付される。
- ・2月6日（火）、記者発表を行う旨、市民自治推進課から連絡。
- ・同日午後、記者発表。千葉日報社より、市民自治推進課および当センターに問い合わせあり。
- ・2月7日（水）、千葉日報に記事が掲載。

5. 経営管理業務

- ・2月15日（木）までに、全職員に対し、下記の防止策について周知。
 - ①メールを一斉送信する際は、必ずマネジメント職を含む複数の職員で行い、一人での送信は行わない。
 - ②その際、送信先が「BCC」の扱いになっていることを確認する。
 - ③複数にメール送信する際は、個人のアドレスが表に出ない方法（メーリングリストなど）の活用も検討する
- ・2月15日（木）、「業務改善指示書」に対する「業務改善報告書」を作成。市民自治推進課にメールで提出し、同日付で郵送。
- ・2月28日（水）、「業務改善報告書」に記載したとおり、職員会議にて個人情報保護に関する研修を実施。

●3月

○受託事業：概ね計画通り

○自主事業：概ね計画通り

○その他

- ・教育委員会生涯学習振興課と、公民館主催の講座の企画にあたり、講師の紹介（そのための登録団体への情報提供依頼）などで協力する方向で、これまで複数回の打合せを行った。当センターとしても、講師となることのできる講座の情報提供をする予定。

(3)市との連絡調整の実施状況

- ・市との連絡調整については、日常的には電話および電子メールで行っているが、毎月一回、月次報告書提出の際に直接の打合せの場を設け、必要な報告や協議等を行っている。

収支決算書

■管理運営業務

【収入の部】

項目	内 訳	金 額
千葉市からの指定管理料収入	1,601,500 円×12 か月	19,218,000

【支出の部】

経費分類項目	人件費	管理費	事務費	通信費	事業費				金 額	
					情報事業	交流事業	相談事業	その他		
29年	4月	837,638	463,223	114,550	15,039	27,010	0	36,548	635	1,494,643
	5月	851,225	462,535	148,578	13,758	161,575	0	25,908	2,657	1,666,236
	6月	841,317	501,889	120,121	14,231	6,458	97,356	31,308	4,374	1,617,054
	7月	837,379	506,529	117,583	15,263	159,406	113,316	26,440	312	1,776,228
	8月	803,764	532,965	101,771	13,263	5,733	45,073	15,508	9,579	1,527,656
	9月	827,539	514,497	162,685	12,828	162,987	227,691	5,400	133,622	2,047,249
	10月	837,582	478,261	99,551	14,975	3,229	53,216	10,400	43,582	1,540,796
	11月	858,052	462,746	122,913	12,865	170,059	426,681	10,108	6,907	2,070,331
	12月	782,078	252,098	146,122	15,276	0	9,668	29,582	48,688	1,283,512
30年	1月	778,049	225,567	99,263	12,953	161,895	234	10,000	17,859	1,305,820
	2月	772,226	259,597	115,417	11,785	6,259	107,932	46,308	9,358	1,328,882
	3月	818,859	249,355	103,653	11,769	171,724	165,775	31,948	6,510	1,559,593
合 計	9,845,708	4,909,262	1,452,207	164,005	1,036,335	1,246,942	279,458	284,083	19,218,000	

■自主事業

【収入の部】

分類項目	売上収入	手数料収入	その他収入	金 額	
29年	4月	71,719	10,000	0	81,719
	5月	108,190	8,000	0	116,190
	6月	68,415	4,000	0	72,415
	7月	115,655	12,000	0	127,655
	8月	59,700	8,000	0	67,700
	9月	68,009	12,000	0	80,009
	10月	74,794	9,000	0	83,794
	11月	63,355	6,000	0	69,355
	12月	79,274	12,000	0	91,274
30年	1月	53,824	4,000	0	57,824
	2月	56,731	4,000	0	60,731
	3月	51,244	4,000	0	55,244
合 計	870,910	93,000	0	963,910	

【支出の部】

分類項目	人件費	管理費	事業費	金 額		
29年	4月	6,640	3,512	66,900	77,052	
	5月	6,776	3,511	91,724	102,011	
	6月	6,677	3,511	35,930	46,118	
	7月	6,639	3,511	52,144	62,294	
	8月	6,297	3,511	35,108	44,916	
	9月	6,538	3,511	73,701	83,750	
	10月	16,739	3,511	38,710	58,960	
	11月	16,946	3,511	44,022	64,479	
	12月	36,381	1,211	80,985	118,577	
	30年	1月	36,342	1,211	24,077	61,630
		2月	36,283	1,211	68,098	105,592
		3月	36,753	1,121	40,394	78,268
合 計	219,011	32,843	651,793	903,647		

自主事業収支差額 60,263

※金額は全て円です。